

中国における漁船建造業の現状と 展望に関する基礎調査

2013年3月

社団法人日本船用工業会
一般財団法人日本船舶技術研究協会

はじめに

(社)日本舶用工業会では、我が国の造船・舶用工業の振興に資するために、ポートレース事業の交付金により日本財団の助成を受けて、「造船関連海外情報収集及び海外業務協力事業」を実施しております。その一環としてジェトロ船舶関係海外事務所を拠点として海外の海事関係の情報収集を実施し、収集した情報の有効活用を図るため各種調査報告書を作成しております。

本書は、当工業会が日本貿易振興機構と共同で運営しているジェトロ・上海事務所 舶用機械部にて実施した「中国における漁船建造業の現状と展望に関する基礎調査」についてとりまとめたものです。

関係各位に有効にご活用いただければ幸いです。

2013年3月

社団法人 日本舶用工業会

目 次

要 約.....	1
1 中国における漁船の現状	3
1.1 隻数.....	3
1.1.1 動力漁船と非動力漁船の隻数.....	3
1.1.2 隻数と総トン数	4
1.1.3 隻数と総出力	5
1.1.4 隻数とサイズ	6
1.1.5 海洋漁船（遠洋漁船を含む）の隻数	6
1.2 「漁種」	8
1.2.1 中国漁船の分類と定義	8
1.2.2 捕獲漁船.....	8
1.2.3 補助漁船.....	10
1.2.4 海洋捕獲漁船の漁種状況	12
1.2.5 遠洋漁船の漁種状況	12
1.3 船齢.....	13
1.4 地域分布	16
1.4.1 動力漁船の地域分布	16
1.4.2 海洋漁船の地域分布	16
1.4.3 遠洋漁船の地域分布	18
2 船主（遠洋漁業事業者）の現状.....	19
2.1 中国遠洋漁業事業者の資格取得	19
2.1.1 「遠洋漁業」と「遠洋漁船」の定義	19
2.1.2 遠洋漁業事業者の資格取得.....	19
2.2 中国遠洋漁業事業者の地域分布	21
2.2.1 地域分布.....	21
2.2.2 遠洋漁業事業者リスト	22
2.3 主要船主（遠洋漁業事業者）	26
2.3.1 中国水産総公司	26
2.3.2 遼寧省大連海洋漁業集团公司.....	28
2.3.3 浙江省遠洋漁業集团股份有限公司	30
2.3.4 山東省中魯遠洋漁業股份有限公司	31
2.3.5 上海開創遠洋漁業有限公司.....	32
2.3.6 蓬萊京魯漁業有限公司	33
3 漁船近代化に関する政策	35
3.1 中央政府（農業部）の政策	35
3.1.1 『中国漁業発展第 12 次五カ年計画』	35
3.1.2 『遠洋漁業持続発展の促進に関する意見』	36

3.1.3	『遠洋漁船更新・改造管理の強化通知』	37
3.2	地方政府の政策及び実施状況	39
3.2.1	江蘇省	39
3.2.2	上海市	41
3.2.3	浙江省	43
3.2.4	山東省	47
4	漁船の建造	51
4.1	漁船の建造	51
4.1.1	中国における漁船の標準化船型	51
4.1.2	漁船建造企業の資格取得	65
4.2	漁船建造の造船所	66
4.2.1	漁船建造の造船所の現状	66
4.2.2	標準化船型漁船の主要造船所	69
ア)	広西漁輪廠	69
イ)	北海市海洋船舶修造廠	70
ウ)	三亜南海漁村造船廠	71
エ)	威海中複西港船艇有限公司	72
オ)	東莞市興洋船舶製造有限公司	74
カ)	南通長青沙船舶工程有限公司	76
キ)	常熟市第二漁船廠	77
ク)	山東黄海造船有限公司	79
4.2.3	特殊船型漁船の主要造船所	81
ア)	大連漁輪公司	81
イ)	蓬萊中柏京魯船業有限公司	84
ウ)	福建省東南造船廠	86
エ)	寧波博大船業有限公司	87
オ)	舟山市和泰船舶修造有限公司	89
5	考察	91

要 約

金融危機後、海運業の不振で世界造船業が低迷となり、中国造船業も大きく影響されている。一方、中国漁船の保有量は世界漁船保有量の4分の1を占めており、漁船大国とも言われている。中国漁船市場においては漁船への需要がまだあるのか？ 中国漁船建造業は中国造船業の振興に貢献できるのか？ 本報告書は中国漁船建造業の現状と展望の基礎調査を通じてこれらの疑問を解くことを試みた。

本報告書ではまず、中国統計データを用いて中国における漁船全体の隻数、漁種、船齢、地域分布等を分析し、中国漁船の数が多く、1隻あたりの総トン数が小さく、中国漁船の分類状況、遠洋漁船の隻数及び漁種状況等「中国における漁船の現状」を明らかにした。

第2章「船主（遠洋漁業事業者）の現状」では、①中国遠洋漁業事業者の資格取得から中国遠洋漁業への参入法規制を紹介し、②中国遠洋漁業事業者の地域分布を分析し、③中国水産総公司、遼寧省大連海洋漁業集团公司、浙江省遠洋漁業集团股份有限公司等10社ほどの大手船主の業務状況、漁船保有状況を調査し、④中国遠洋漁業に従事している船主の漁船建造需要の把握を試みた。

第3章「漁船近代化に関する政策」では、2011年に農業部より発表された『中国漁業発展第12次五カ年計画』における漁船関連計画をまとめ、2012年末に公布された『遠洋漁船更新・改造管理の強化通知』、及び『遠洋漁業持続発展の促進に関する意見』の主旨を紹介し、中国政府の中期的な計画及び最近の政府の施策を明らかにした。さらに、江蘇省、上海市、浙江省及び山東省等地方政府の政策及び実施状況に関する調査結果を取り上げ、中国各地方の漁船建造施策について明らかにした。

第4章「漁船の建造」の章では、①近年中国政府より推薦されている漁船の標準化船型を紹介し、②漁船建造に係る資格取得手続きを明らかにし、③標準化船型漁船の建造資格を持っている主要造船所の企業概況、施設状況、建造実績について調査した。また、マグロ釣り船、イカ釣り船等特種船型漁船を建造できる主要造船所を対象とし、施設状況、建造実績等の紹介を通じて中国における特種船型漁船の技術力・建造力の把握を試みた。

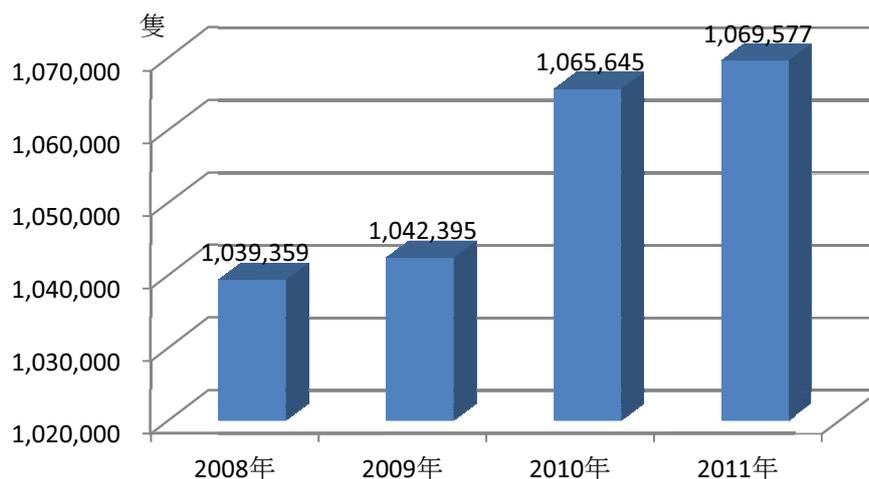
最後に、本報告書の調査結果を踏まえ、日本船用機械メーカーが中国漁船分野でのビジネスチャンスについて考察した。

2013年3月
ジェトロ上海 船用機械部

1 中国における漁船の現状

1.1 隻数

中国は漁船大国とも言われており、近年の漁船数は 100 万隻以上に上っており、2011 年末現在、中国における登録された漁船の総隻数は約 107 万隻に達している。以下、最近 4 カ年の中国における漁船隻数の推移を参照。



出所：『中国漁業統計年鑑』2009～2012

図 1-1：最近 4 カ年中国における漁船隻数の推移

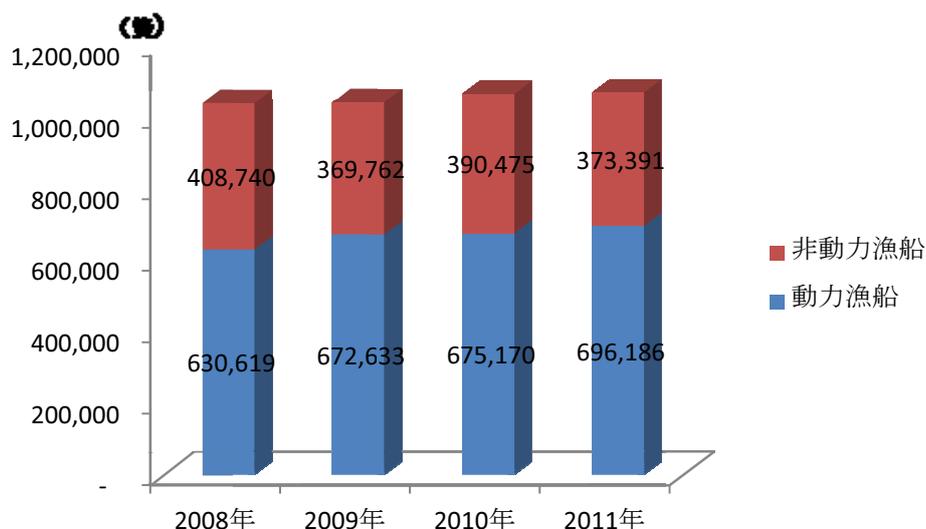
1.1.1 動力漁船と非動力漁船の隻数

2011 年末現在、中国における登録された動力漁船¹の隻数は約 69.6 万隻で、非動力漁船²の隻数は約 37.3 万隻がある。

2008 年から 2011 年までの動力漁船と非動力漁船の隻数変化を見ると、動力漁船の隻数は 2008 年には 63 万隻であったが、その後、年々増加しつつあり、2011 年には 69.6 万隻に達した。ところが、非動力漁船の隻数は 2008 年には最も多く約 40.9 万隻であったが、2009 年には約 37 万隻まで急減し、2010 年には 39 万隻まで増加したが、2011 年にはまた 37.3 万隻に戻った。（図 1-2 を参照）

¹ 動力漁船は本船におけるメインエンジンの動力で推進している漁業船舶である。

² 非動力漁船は動力としての機械が設置されなく、人力や風力、水力に頼り、またはその他の船で動かされる漁業船舶である。例えば、ヨット、ハンドボート等。



出所：『中国漁業統計年鑑』2009～2012

図 1-2 : 最近 4 カ年中国における動力と非動力漁船の隻数

1.1.2 隻数と総トン数

近年、中国における漁船の隻数の増加に伴い、漁船の総トン数も増加しつつある。中国における漁船の総トン数は、2008年には896.8万トンであったが、2011年には957.1万トンになった。ところが、中国における漁船の1隻あたりの総トン数はとても小さく、近年、やや増加してきているとは言え、2011年の1隻あたり総トン数の平均値は8.9tしかない。中国における漁船の規模がとても小さいことは明らかである。（以下表 1-1 を参照）

表 1-1 : 2008 年～2011 年末現在の中国における漁船の隻数と総トン数

年度	隻数	総トン数（積載重量）	1 隻あたり総トン数
2011 年	1,069,577	9,571,418	8.9
2010 年	1,065,645	9,408,197	8.8
2009 年	1,042,395	9,181,446	8.8
2008 年	1,039,359	8,967,912	8.6

出所：『中国漁業統計年鑑』2009～2012

2008 年～2011 年末現在の中国における動力漁船の隻数と総トン数の変化を見ると、2008 年から動力漁船の隻数が年々増えつつあるにつれ、総トン数も年々増えつつある。そのゆえに、中国動力漁船の1隻あたり総トン数の平均値は13tレベルに維持している。（表 1-2 を参照）

表 1-2 : 2008 年～2011 年末現在の中国における動力漁船の隻数と総トン数

年度	隻数	総トン数 (積載重量)	1 隻あたり総トン数
2011 年	696,186	9,022,317	13
2010 年	675,170	8,801,975	13
2009 年	672,633	8,595,260	12.8
2008 年	630,619	8,284,092	13.1

出所 : 『中国漁業統計年鑑』 2009～2012

一方、2008 年～2011 年末現在の中国における非動力漁船の隻数と総トン数の変化を見ると、2008 年から非動力漁船の隻数が減少する傾向であるにつれ、総トン数も減少してきている。そのゆえに、中国非動力漁船の 1 隻あたり総トン数の平均値は 2008 年の 1.67t から 2011 年の 1.47 とますます小さくなる。(以下表 1-3 を参照)

表 1-3 : 2008 年～2011 年末現在の中国における非動力漁船の隻数と総トン数

年度	隻数	総トン数 (積載重量)	1 隻あたり総トン数
2011 年	373.391	549.101	1.47
2010 年	390.475	606.222	1.55
2009 年	369.762	586.186	1.59
2008 年	408.740	683.820	1.67

出所 : 『中国漁業統計年鑑』 2009～2012

1.1.3 隻数と総出力

2008 年～2011 年末現在の中国における動力漁船の隻数と総出力の変化を見ると、中国動力漁船の隻数の年々増加につれ、総出力も年々増加してきている。中国動力漁船の総出力は、2008 年には 1,950.73 万 kW であったが、2011 年には 190.49 万 kW 増で 2141.22 万 kW に達した。

ところが、中国動力漁船の 1 隻あたり総出力の平均値を計算してみると、2008 年には 30.93kW しかなかったが、4 年後の 2011 年には 0.17 kW 減で 30.76 kW となった。中国動力漁船の規模がとても小さいことは総出力データから見ても明らかである。(以下表 1-4 を参照)

表 1-4 : 2008 年～2011 年末現在の中国における動力漁船の隻数と総出力

年度	隻数	総出力 (kW)	1 隻あたり総出力 (kW)
2011 年	696,186	21,412,243	30.76
2010 年	675,170	20,742,025	30.72
2009 年	672,633	20,567,968	30.58
2008 年	630,619	19,507,314	30.93

出所 : 『中国漁業統計年鑑』 2009～2012

1.1.4 隻数とサイズ

2008年～2011年末現在の中国における動力漁船の隻数とサイズの変化を見ると、2011年の全長24m以上の漁船隻数は4年間前の2008年の隻数よりわずかながら減少している。2011年の全長12～24mの漁船隻数は2008年の隻数よりわずかながら増えている。全長12m未満の漁船隻数は2008年から年々伸びてきており、2011年の隻数は2008年の隻数より約6万隻増加した。

漁船サイズ別の動力漁船全体に占める割合を計算してみると、全長12m未満の漁船が最も多く、約8割を占めており、次は全長12～24mの漁船で、動力漁船全体に占める割合は約15%であり、全長24m以上の大きいサイズの漁船が動力漁船全体に占める割合はわずか5%で最も少ない。また、もう一つ特徴と言えるのは、2008年から2011年までの4年間のデータを見ると、少しの変動はあるが、ほとんど変わらないと言えよう。したがって、中国における漁船の規模はとても小さいことが明らかである。（表1-5を参照）

表 1-5：2008年～2011年末現在の中国における動力漁船の隻数とサイズ

年度	全長 24m 以上		全長 12～24m		全長 12m 未満	
	隻数	割合	隻数	割合	隻数	割合
2011年	34,672	5.0%	100,123	14.4%	561,391	80.6%
2010年	33,618	5.0%	103,245	15.3%	538,307	79.7%
2009年	32,346	4.8%	103,791	15.4%	536,496	79.8%
2008年	35,715	5.7%	96,747	15.3%	498,157	79.0%

出所：『中国漁業統計年鑑』2009～2012

1.1.5 海洋漁船（遠洋漁船を含む）の隻数

2011年末現在の中国における海洋動力漁船（以下、「海洋漁船」と称す）は290,566隻あり、中国における漁船全体の27%を占めており、中国における動力漁船の42%をしている。

表 1-6:2011 年末の中国における海洋漁船の保有量及び構成状況

	隻数	総トン数	総出力
海洋漁船合計	290,566	7,267,665	15,895,733
(1) 海洋生産漁船	277,015	6,480,936	14,315,980
① 海洋捕獲漁船	201,694	6,182,268	13,255,855
うち遠洋捕獲漁船 ³	1,587	-	921,300
② 海洋養殖漁船	75,321	298,668	1,060,125
(2) 海洋補助漁船	13,551	786,729	1,579,753

出所：『中国漁業統計年鑑』2012

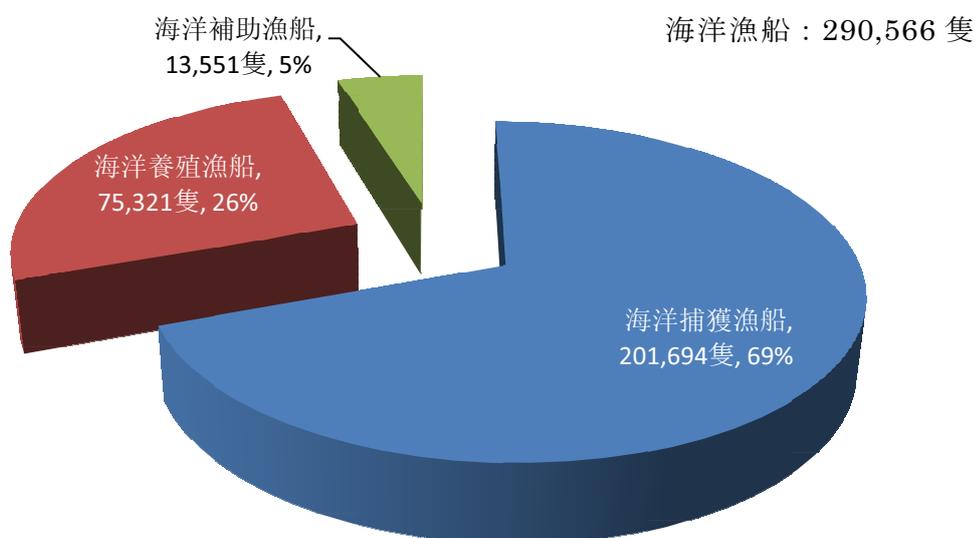


図 1-3：2011 年末現在の中国における海洋漁船の構成状況

出所：『中国漁業統計年鑑』2012

海洋漁船 290,566 隻のうち、海洋捕獲漁船は 201,694 隻があり、海洋漁船の約 7 割を占めており、海洋補助漁船は 13,551 隻があり、海洋漁船の 5%を占めている。（表 1-6、図 1-3 を参照）

また、海洋漁船 290,566 隻のうち、遠洋捕獲漁船はわずか 1,587 隻しかなく、海洋漁船総隻数に占める割合はわずか 0.5%しかなく、海洋捕獲漁船に占める割合もわずか 0.8%しかない。したがって、中国における海洋漁船の構成は近海漁船が極端に多く、遠洋漁船が少ないことが明らかにある。

³ 遠洋漁船というのは各遠洋漁業事業者より中国遠洋漁業プロジェクト管理方法に従って組織された遠洋漁船（隊）が非中国管轄水域（外国専属経済区水域または公海）で一年中または季節的に生産を行っている漁船のことである。遠洋捕獲漁船は上記水域で一年中または季節的に捕獲生産を行っている漁船のことである。

1.2 「漁種」

1.2.1 中国漁船の分類と定義

中国統計局は中国の動力漁船を「生産漁船」及び「補助漁船」と大きく二つ分類されている。

「生産漁船」はまた「捕獲漁船」と「養殖漁船」の2種類に分けられている。捕獲業に従事している漁船は「捕獲漁船」であり、養殖業に従事している漁船は「養殖漁船」である。

「捕獲漁船」はメインエンジンの出力によって、「441kW（600馬力）以上」、「44.1～441kW（60～599馬力）」、「44.1kW（60馬力）以下」の三つに分けられ、漁船全長によって、「24m以上」、「12～24m」、「12m未満」の三つに分けられている。また、作業方式によって、トロール網、巻き網、刺し網、張り網、釣り業、その他等6類に分けられている。

「補助漁船」は各種の加工・貯蔵・輸送・補給・漁法執行等漁業補助活動に従事している漁船の総称で、水産物輸送船、冷蔵加工船、オイルタンカー、サプライ船、科学調査船、教学実習船、漁港工事船、曳船、はしけと漁業行政法律執行船等がある。うち、「捕獲補助漁船」は水産物輸送船、冷蔵加工船、オイルタンカー、サプライ船等は漁業捕獲生産にサービスを提供する漁船である。釣り業、巻き網等作業漁船に付けてある子船は「捕獲補助漁船」と見なす。

1.2.1 捕獲漁船

2011年未現在の中国における捕獲漁船は452,549隻があり、中国漁船総隻数に占める割合は42%で、中国動力漁船総隻数に占める割合は65%と高い。

2008年～2011年未現在の中国における捕獲漁船の隻数・総トン数・総出力の変化を見ると、いずれも年々増加しつつある。ところが、漁船の規模を現す1隻あたり総トン数と1隻あたり総出力の変化を見ると、4年の間にあまり変わらないと見られる。（表1-7を参照）

表 1-7：2008 年～2011 年末現在の中国における捕獲漁船の隻数・総トン数・総出力

年度	隻数	総トン数	1 隻あたり 総トン数	総出力 (kW)	1 隻あたり 総出力 (kW)
2011 年	452,549	7,305,954	16.14	17,123,664	37.84
2010 年	430,991	7,055,809	16.37	16,514,271	38.32
2009 年	430,835	6,866,099	15.94	16,440,831	38.16
2008 年	416,520	6,713,246	16.12	15,859,354	38.08

出所：『中国漁業統計年鑑』2009～2012

2008 年～2011 年末現在の中国における捕獲漁船の隻数と出力の変化を見ると、2011 年の出力 441kW 超えの漁船隻数は 4 年前の 2008 年と比べ、262 隻増で 1,803 隻となった。2011 年の出力 44.1kW～44.1kW の漁船隻数は 2008 年の隻数と比べ、1,691 隻減で 65,962 となった。出力 44.1kW 以下の漁船隻数は 2008 年から年々伸びてきており、2011 年の隻数は 2008 年の隻数より 37,458 隻も増え、384,784 隻となった。

漁船出力別の捕獲漁船全体に占める割合を計算してみると、出力 44.1kW 以下の漁船は最も多く、約 8.5 割を占めており、次は出力 44.1kW～44.1kW の漁船で、捕獲漁船全体に占める割合は約 15%であり、出力 441kW 超えの漁船が捕獲漁船全体に占める割合はほんのわずか 0.4%しかなく、最も少ない。出力別の漁船隻数が捕獲漁船全体に占める割合は、2008 年から 2011 年までの 4 年間で、少しの変動はあるが、ほとんど変わらないと言える。したがって、捕獲漁船の出力から見ても、中国における漁船の規模はとても小さいことが分かる。（表 1-8 を参照）

表 1-8：2008 年～2011 年末現在の中国における捕獲漁船の隻数と出力

年度	出力 441kW 以上		出力 44.1kW～441kW		出力 44.1kW 以下	
	隻数	割合	隻数	割合	隻数	割合
2011 年	1,803	0.40%	65,962	14.58%	384,784	85.03%
2010 年	1,560	0.36%	65,728	15.25%	363,703	84.39%
2009 年	1,570	0.36%	68,538	15.91%	360,727	83.73%
2008 年	1,541	0.37%	67,653	16.24%	347,326	83.39%

出所：『中国漁業統計年鑑』2009～2012

2008 年～2011 年末現在の中国における動力漁船の構成を見ると、捕獲漁船の隻数は養殖漁船の倍となっている。（表 1-9 を参照）

表 1-9：2008 年～2011 年末現在の中国捕獲漁船・養殖漁船・補助漁船の隻数

年度	捕獲漁船（隻）	養殖漁船（隻）	補助漁船（隻）	合計（動力漁船隻数）
2011 年	452,549	210,064	33,573	696,186
2010 年	430,991	209,405	34,774	675,170
2009 年	430,835	206,463	35,335	672,633
2008 年	416,520	180,822	33,277	630,619

出所：『中国漁業統計年鑑』2009～2012

2011 年末現在の中国における捕獲漁船 452,549 隻の構成を見ると、海洋捕獲漁船は 201,694 隻あり、捕獲漁船総隻数の 44%を占めており、内陸河豊かな中国においては内陸河捕獲漁船のほうが大半であることが明らかである。

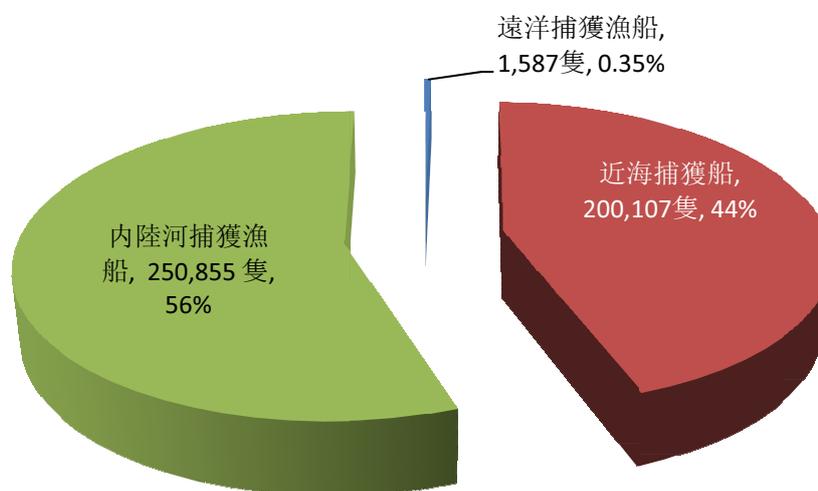


図 1-4：2011 年末現在の中国における捕獲漁船の構成状況

出所：『中国漁業統計年鑑』2012

海洋捕獲漁船 201,694 隻のうち、近海捕獲漁船は 200,107 隻あり、99.21%の割合と極めて高い。一方、遠洋捕獲漁船は 1,587 隻⁴あり、捕獲漁船全体の総隻数に占める割合を計算してみると、わずか 0.35%で、極端に少ないことも明らかである。（図 1-4 を参照）

1.2.2 補助漁船

上記表 1-7 で示すように、補助漁船の隻数が少なく、わずか動力漁船総隻数の 1 割弱しかない。

⁴ 遠洋捕獲漁船 1,587 隻というデータは 2011 年末に農業部遠洋漁業資格を取得している遠洋漁業事業者 116 社が保有し、2011 年に一年中または季節的に遠洋捕獲生産を行っている遠洋捕獲漁船で、『中国漁業統計年鑑』2012 に発表される。

2008年～2011年末現在の中国における補助漁船の隻数・総トン数・総出力の変化を見ると、隻数は増えたり減ったりしており、2011年末現在の隻数は4年前の2008年よりわずかに296隻増で33,573隻となっている。ところが、補助漁船の総トン数と総出力はいずれも年々増えつつある。漁船の規模を現す1隻あたり総トン数と1隻あたり総出力の変化を見ると、4年の間に増加しつつあり、1隻あたり総トン数は2008年の23.33から2011年の27.45に、1隻あたり総出力は2008年には49.05kWであったが、2011年には55.56kWに増加した。(表1-10を参照)

表1-10：2008年～2011年末現在の中国における補助漁船の隻数・総トン数・総出力

年度	隻数	総トン数	1隻あたり 総トン数	総出力 (kW)	1隻あたり 総出力 (kW)
2011年	33,573	921,425	27.45	1,865,217	55.56
2010年	34,774	856,490	24.63	1,793,829	51.59
2009年	35,335	788,607	22.32	1,707,632	48.33
2008年	33,277	776,220	23.33	1,632,152	49.05

出所：『中国漁業統計年鑑』2009～2012

2008年～2011年末現在の中国における補助漁船の構成を見ると、水産物輸送船、冷蔵加工船、オイルタンカー、サプライ船等は漁業捕獲生産にサービスを提供する捕獲補助漁船の割合が多く、特に2011年には捕獲補助漁船の補助漁船総隻数の9割を占めている。

表1-11：2008年～2011年末現在の中国における補助漁船の構成

年度	捕獲補助漁船 (隻)	漁法執行船 (隻)	その他	合計 (補助漁船総隻数)
2011年	30,401	2,180	992	33,573
2010年	22,881	2,089	9,804	34,774
2009年	22,791	2,165	10,379	35,335
2008年	22,360	2,309	8,608	33,277

出所：『中国漁業統計年鑑』2009～2012

注：「捕獲補助漁船」は水産物輸送船、冷蔵加工船、オイルタンカー、サプライ船等は漁業捕獲生産にサービスを提供する漁船である。釣り業、巻き網等作業漁船に付けてある子船は「捕獲補助漁船」と見なす。

2008年～2011年末現在の中国における補助漁船の変化を見ると、捕獲補助漁船は年々増えつつあり、特に2010年から2011年には32.87%増と増加幅が大きく、7,520隻増で30,401隻に達した。漁法執行船は2008年の2,309隻に対し、2011年には2008年より129隻減で2,180隻となっている。(表1-11を参照)

1.2.4 海洋捕獲漁船の漁種状況

2011 年末の中国における海洋捕獲漁船の数は 201,694 隻あるが、漁船の作業方式で分析してみると、刺し網漁船が 10.4 万隻に達し、海洋捕獲漁船全体の 52%と最も多い。次はトロール網漁船と張り網漁船で、それぞれ約 3.7 万隻と 2.3 万隻で、海洋捕獲漁船全体に占める割合はそれぞれ 18%と 11%である。釣り漁船と巻き網漁船の隻数はそれぞれ 1 万隻と 7 千隻で、それぞれわずか 5%と 4%と少なかった。(図 1-5 を参照)

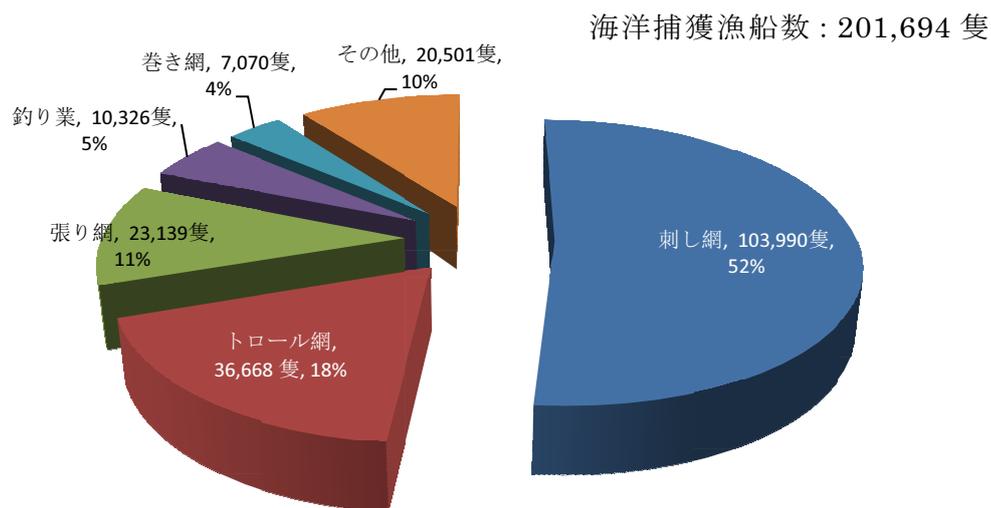


図 1-5：2011 年末の中国海洋捕獲漁船の漁種状況

出所：『中国漁業統計年鑑』2012

1.2.5 遠洋漁船の漁種状況

中国における遠洋漁船の漁種はトロール網漁船と釣り漁船は多いが、巻き漁船の隻数は少ない。以下、事例をもって中国における遠洋漁船の漁種状況を見てみよう。

「中農発集団」が保有している 337 隻の遠洋漁船の漁種状況を調べてみると、トロール網漁船が 191 隻と最も多く、57%を占めており、次は釣り漁船で、125 隻あり、37%を占めている。巻き網漁船は最も少なく、わずか 6%の 21 隻である。(図 1-6 を参照)

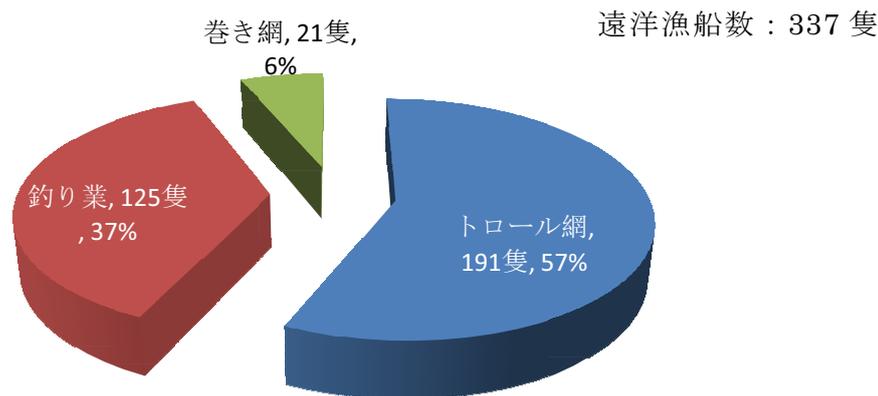


図 1-6：2011 年末における「中農発集団」保有漁船の漁種状況

出所：資料・データの収集・まとめ

また、捕獲魚種の種類をもって遠洋漁船の漁種状況を見てみよう。

マグロ捕獲漁船において、現在、マグロ巻き網漁船 21 隻、小型マグロ延縄釣り漁船 200 隻あまり、大洋性超低温マグロ延縄釣り漁船 220 隻あまりがあり、全体的に見ると、現在、中国におけるマグロ捕獲漁船は 500 隻ほどある。

東南太平洋漁場で捕獲作業を行っている漁船は主に遠洋イカ釣り漁船であり、また、北太平洋漁場におけるイカ釣り作業を行っている漁船も 320 隻ほどあり、全体的に見ると、現在、中国におけるイカ釣り漁船は 700 隻ほどある。

東南大西洋漁場で捕獲作業を行っている漁船は 400 隻あまりあると言われ、その多くは中小型トロール網漁船である。

中国の南極オキアミの捕獲作業は 2009 年からスタートしたが、現在、南極オキアミ捕獲用の大型トロール網漁船は 5 隻に達した。

1.3 船齢

中国においては老旧漁船が多く、新規建造漁船が少なく、海洋漁船の船齢は通常高く、船齢 10 年以上の漁船は 60.8%があり、広東省における老旧漁船の割合は 83.9%に達すると言われている⁵。

山東省を事例としてみると、2011 年末までの海洋動力漁船は 41,807 隻で、うち、木造漁船は 37,655 隻、海洋動力漁船全体の 90%を占める。木造漁船の船齢を統計してみると、船齢 10～15 年の木造漁船は 11,713 隻、木造漁船全体の 31.11%を占め、船齢 16～20 年の木造漁船は 2,650 隻、木造漁船全体の 7.04%を占め、船齢 10 年未満

⁵ 農業部漁船検査局局長柳正氏の 2012 年 3 月 20 日に開催された『海洋漁船装備技術発展座談会』でのスピーチを引用。

の木造漁船は木造漁船全体の 38.14%を占める。

次に、遠洋捕獲漁船の船齢状況を見てみると、現在、中国における遠洋捕獲漁船は 2,200 隻あり、うち船齢 10 年以上の遠洋漁船は 1,000 隻ほどあり、約 45%を占め、船齢 26 年以上の遠洋漁船は 220 隻で、遠洋漁船全体の 10%を占める⁶。

また、冷蔵運搬船の船齢状況を見てみよう。遼寧省大連海洋漁業集团公司傘下の冷蔵運搬子会社の冷蔵運搬船保有船を事例としてみると、遼寧省大連海洋漁業集团公司傘下の冷蔵運搬子会社は 5 隻の冷蔵運搬船を持っているが、うち「海豊 2023」号は 1975 年 6 月に建造され、2012 年末までの船齢は 37 年半となり、冷蔵運搬船の耐用年数⁷を大幅に超えた。「海裕」号は 1983 年 7 月に建造され、2012 年 7 月まではすでに耐用年数に切れた。「泰裕」と「泰祥」の船齢はそれぞれ 14 年と 12 年で、まだ耐用年数内にある。「泰吉」号は 2011 年に新規購入されたばかりで、一番若い冷蔵運搬船となっている。遼寧省大連海洋漁業集团公司が保有している冷蔵運搬船から中国における冷蔵運搬船全体の船齢状況が伺えよう。(表 1-12 を参照)

⁶ 大連漁輪公司総経理徐占鵬氏が 2012 年 9 月 26 日に発表した『中国遠洋漁業装備の発展について』文の一部であり、ご参考までとして引用。文中における「現在、中国における遠洋捕獲漁船は 2,200 隻ある」というデータは一見して前文 1.1.5 表 1-6 に書かれた「遠洋捕獲漁船の隻数は 1,587 隻である」データとはあまりにもギャップが大きいと見られるが、これは統計の時期と対象が違うからである。前文 1.1.5 表 1-6 に書かれた「遠洋捕獲漁船の隻数は 1,587 隻である」というデータは 2011 年末における 2011 年の一年中またはある季節に遠洋漁業を行った遠洋捕獲漁船の隻数である。大連漁輪公司総経理徐占鵬氏が話したデータは農業部漁業局が 2012 年初期に遠洋捕獲漁業として許可される遠洋捕獲漁船の隻数の下で、2012 年上期に新規建造・購入された遠洋捕獲漁船をプラスした合計値であり、大まかな数値であるが、基本的には正しいと考えられる。

⁷ 中国農業部 2002 年 5 月に公布された『漁業船舶廃棄暫定規定』によると、(1) 海洋木造捕獲漁船の耐用年数は以下のものである。①全長 12m 未満の漁船の耐用年数は 13 年とし、②全長 12m 以上、24m 未満の漁船の耐用年数は 18 年とし、③全長 24m 以上の漁船の耐用年数は 20 年とする。(2) 海洋鋼製捕獲漁船の耐用年数は以下のものである。①全長 24m 未満の漁船の耐用年数は 16 年とし、②全長 24m 以上、45m 未満の漁船の耐用年数は 20 年とし、③全長 45m 以上、60m 未満の漁船の耐用年数は 26 年とし、④全長 60m 以上の漁船の耐用年数は 30 年とする。(3) 海洋 FRP 捕獲漁船の耐用年数は 30 年とする。(4) 海洋フェロセメント FRP 捕獲漁船の耐用年数は 20 年とする。(5) その他：①海洋漁業養殖船の耐用年数は 25 年とし、②海洋漁業オイル船の耐用年数は 26 年とし、③海洋漁業冷蔵運搬船、工事船、曳船・はしけの耐用年数は 29 年とし、海洋漁業科学研究用船、教学用船、漁法執行船の耐用年数は 30 年とする。同「規定」では、廃棄船齢には達したが、安全技術状況が良好である漁業船舶の場合、漁業船舶所有者は廃棄の延期を申請することができ、ただし、延期期間は最大 5 年間とする。

表 1-12：遼寧省大連海洋漁業集团公司保有の冷蔵運搬船の船齢状況

番号	船名	建造年月	船齢	備考
1	「海豊 2023」	1975年6月	38年	定員28名、船体長97.5m、型幅13.6m、エンジン出力2,647kW、総トン数1,908t、船室容量2,654m ³ 、最低温度-35℃~-27℃、航速15kn、冷凍機6台。
2	「海裕」	1983年7月	29年	定員25名、船体長80.93m、型幅14.5m、エンジン出力1,939kW、総トン数2,340t、船室容量3,122m ³ 、最低温度-45℃、航速15kn。
3	「泰裕」	1988年9月	14年	定員20名、船体長84.33m、型幅13m、エンジン出力1,471kW、総トン数1,912t、船室容量2,596m ³ 、最低温度：1 [#] 室-32℃、2 [#] 室-50℃、冷凍機4台。航速12kn、継続航海力11,520海里。
4	「泰祥」	1990年9月	12年	2002年8月に日本から購入。定員20名、全長79.16m、型幅13m、エンジン出力1,471kW、総トン数1,950t、船室容量2,550m ³ 、最低温度-32℃。航速12kn。
5	「泰吉」	2011年	1年	2011年新規購入。

出所：資料の収集・まとめ

注：上記船齢は2012年末までの計算である。

1.4 地域分布

1.4.1 動力漁船の地域分布

2011 年末の統計データを用いて、中国における動力漁船の地域分布を分析してみよう。

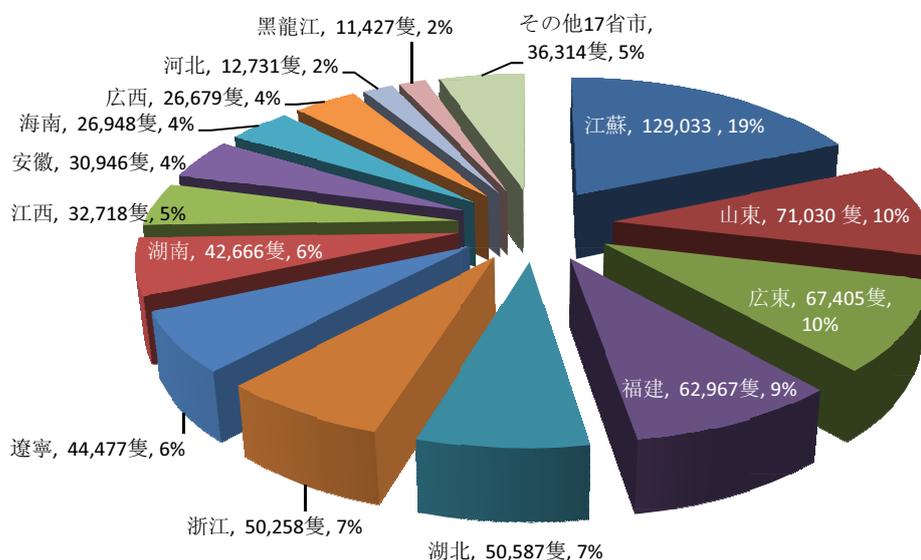


図 1-5 : 2011 年の中国における動力漁船の地域分布

出所：『中国漁業統計年鑑』2012

中国における動力漁船 69.6 万隻は中国の 31 の省・市に分布されており、うち、1 万隻以上の漁船を持っている省・市は 14 あり、江蘇省には最も多く、12.9 万隻ほどに達し、中国動力漁船全体の 19%を占めている。次は山東省（7.1 万隻、10%）、広東省（6.7 万隻、10%）、福建省（6.3 万隻、9%）、湖北省（5.1 万隻、7%）、浙江省（5.0 万隻、7%）、遼寧省（4.4 万隻、6%）の順となっており、全部沿海地域にある。（図 1-5 を参照）

1.4.2 海洋漁船の地域分布

2011 年末、中国における海洋漁船の総隻数は 290,566 隻あり、中国沿海の 12 省・市に分布されており、うち、福建省には 5.9 万隻と最も多く、中国海洋漁船全体の 20%を占め、次は広東省（5.4 万隻、19%）、遼寧省（4.2 万隻、15%）、山東省（4.2 万隻、14%）、浙江省（3.3 万隻、12%）、海南省（2.6 万隻、9%）、江蘇省（1.2 万隻、4%）、広西省（1.0 万隻、4%）の順となっている。（以下図 1-6 を参照）

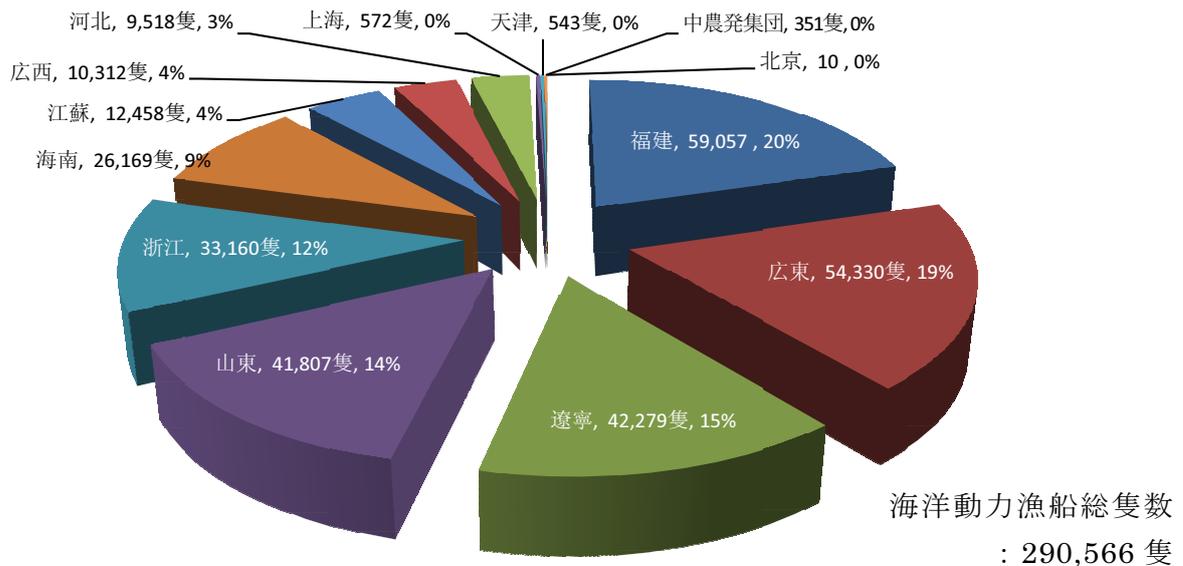


図 1-6 : 2011 年の中国における海洋動力漁船の地域分布

出所：『中国漁業統計年鑑』2012

注：「中農発集団」は「中国農業発展集团有限公司」の略称で、中国国务院国有資産監督管理委員会より直接に管理される中央農業企業であり、沿海各地に海洋動力漁船が分散されているため、中国統計局は特別に「中農発集団」の項目を設けて「中農発集団」の漁船保有状況を統計している。「中農発集団」傘下の遠洋漁業者は「中国水産船山海洋漁業公司」、「中水集団遠洋股份有限公司」、「中国水産舟山海洋漁業公司」、「煙台海洋漁業有限公司」、「中漁環球海洋食品有限責任公司」等 5 社がある。

各地域の海洋動力漁船と動力漁船の保有状況を比較してみると、動力漁船の保有隻数トップである江蘇省は海洋動力漁船の保有割合がわずかに 1 割しかない。江蘇省には揚子江や内陸川が豊かであるため、内陸漁船が主要漁船としている。海南省、遼寧省、福建省の海洋動力漁船の保有割合が 9 割以上を占めており、海南省、遼寧省、福建省ではほぼ全てが海洋漁業に従事していることが明らかである。広東省、河北省、浙江省、山東省の海洋動力漁船の保有割合が 6~8 割ほどを占めており、これらの省は海洋漁業を中心に行っており、内陸河漁業も行っていると見える。（表 1-13 を参照）

表 1-13 : 2011 年末の中国地域別の海洋動力漁船の保有状況

地域	海洋動力漁船 (隻)	動力漁船 (隻)	割合 (%)
福建省	59,057	62,967	94
広東省	54,330	67,405	81
遼寧省	42,279	44,477	95
山東省	41,807	71,030	59
浙江省	33,160	50,258	66
海南省	26,169	26,948	97

地域	海洋動力漁船（隻）	動力漁船（隻）	割合（％）
江蘇省	12,458	129,033	10
広西自治区	10,312	26,679	39
河北省	9,518	12,731	75
上海市	572	1,644	35
天津市	543	2,817	19
中農発集团	351	351	100
北京市	10	29	34

出所：『中国漁業統計年鑑』2012

1.4.3 遠洋漁船の地域分布

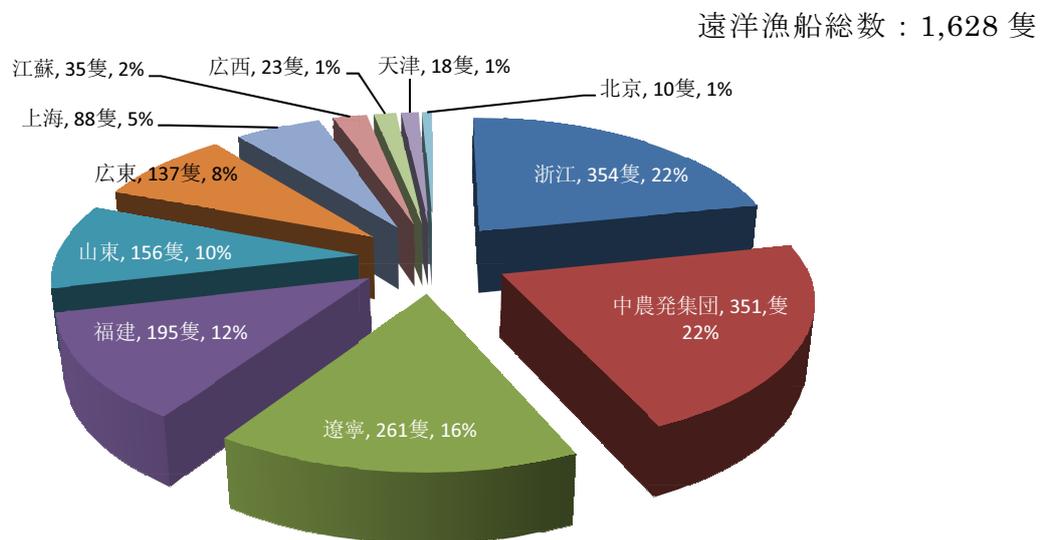


図 1-7：2011 年の中国における遠洋漁船の地域分布

出所：『中国漁業統計年鑑』2012

中国統計局の統計データによると、2011 年末の中国における遠洋漁船の隻数は 1,628 隻⁸である。遠洋漁船を最も多く保有しているのは浙江省と中央農業企業の「中農発集团」で、それぞれ 354 隻と 351 隻で、それぞれ遠洋漁船全体の 22%となっている。浙江省と「中農発集团」は並べて遠洋漁業の実力が高いと伺える。

続いて、遼寧省（261 隻、16%）、福建省（195 隻、12%）、山東省（156 隻、10%）、広東省（137 隻、8%）、上海市（88 隻、5%）の順となり、江蘇省や広西自治区の遠洋漁船の保有数は数十隻しかなく、少なかった。（図 1-7 を参照）

⁸ 遠洋漁船 1628 隻というデータは 2011 年末に農業部遠洋漁業資格を取得している遠洋漁業事業者 116 社が保有し、2011 年に一年中または季節的に遠洋捕獲及び補助生産を行っている遠洋捕獲漁船と遠洋補助漁船の合計値で、『中国漁業統計年鑑』2012 より発表される。

2 船主（遠洋漁業事業者）の現状

中国は小型船が多いため、船主は個人漁業事業者がほとんどである。本文では遠洋漁業事業者の現状について紹介する。

2.1 中国遠洋漁業事業者の資格取得

2.1.1 「遠洋漁業」と「遠洋漁船」の定義

中国農業部より公布された『遠洋漁業管理規定』によると、「遠洋漁業」というのは、中華人民共和国の公民、法人とその他の組織が公海及び他国より管轄されている海域にて海洋捕獲及び関連の加工、補給と製品輸送等漁業活動を行うことである。ただし、黄海、東海と南海での漁業活動は含まれていない。

同『規定』によると、「遠洋漁船」は中華人民共和国の公民、法人とその他の組織が所有し、また遠洋漁業活動を行う漁業船舶とする。

2.1.2 遠洋漁業事業者の資格取得

中国農業部は 1998 年から遠洋漁業事業者に対し『遠洋漁業企業資格管理規定』を定め、遠洋漁業を行う企業に対し、資格管理を行ってきた。2003 年、中国農業部は新たに『遠洋漁業管理規定』を公布し、現在、『遠洋漁業管理規定』に従って、遠洋漁業事業者に対し資格管理を行っている。

『遠洋漁業管理規定』によると、農業部は中国の遠洋漁業に対し、遠洋漁業プロジェクトの審査・認可管理及び遠洋漁業企業の資格認定制度を行い、また、法律に従って遠洋漁業船舶と船員に対し監督管理を行う。

● 遠洋漁業プロジェクトの申請

遠洋漁業事業者は遠洋漁業プロジェクトをもって遠洋漁業企業資格を取得することになっている。従って、遠洋漁業事業者はまず遠洋漁業プロジェクトを申請しなければならない。『遠洋漁業管理規定』によると、遠洋漁業プロジェクトは以下の書類をもって申請する。

- ① プロジェクト申請書。企業概況、経営計画、既存遠洋漁業プロジェクト概況等を明示する。
- ② 企業の営業ライセンス、銀行発行の信用報告書。
- ③ プロジェクト実施可能性の研究報告書。
- ④ 外国の所轄経済区で作業する場合、外国との提携協議書または外国政府主管部門発行の漁業認可証明書、プロジェクト所在国大使館発行の意見書を提出する。公海で作業する場合、『公海漁業捕獲許可証申請書』を記入する。

- ⑤ 遠洋漁業プロジェクトに従事する漁船の所有権証書、登録(国籍)証書、遠洋漁船検査証書。専門用遠洋漁船が建造・更新改造・購入または輸入された場合、農業部発行の『漁業船舶工具割当認可書』のコピーを提出する。非専門用遠洋漁船の場合、中国国内『海洋漁業捕獲許可証』のコピーを提出する。輸入漁船の場合、国家機電輸出入弁公室発行の認可証書を提出する。中国国内の他の企業または個人から代理またはリースされた場合、代理またはリース協議書を提出する。

● **遠洋漁業企業の資格取得**

農業部は認可された遠洋漁業プロジェクトの実施企業に対し、経営状況が正常で、法律・法規への違反行為がなかった場合、遠洋漁業企業資格を授与し、『農業部遠洋漁業企業資格証書』を発行する。

『農業部遠洋漁業企業資格証書』を取得している企業は国家から遠洋漁業への支援政策を受けることができる。

農業部は遠洋漁業資格の取得企業に対し、毎年審査・認定を行っており、また、遠洋漁業プロジェクトに対しても、毎年審査・確認制度を取っている。

2.2 中国遠洋漁業事業者の地域分布

2.2.1 地域分布

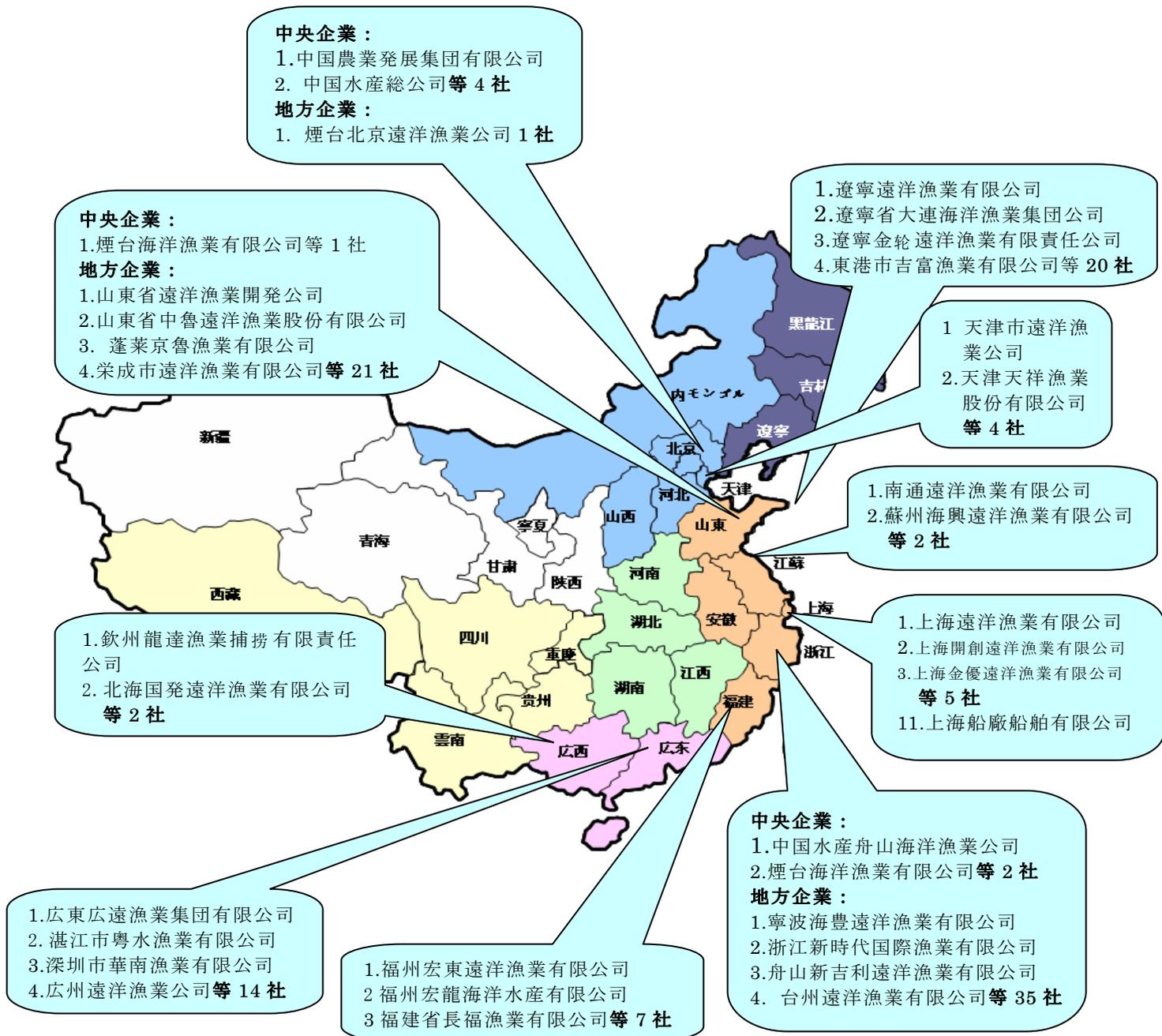


図 2-1：中国遠洋漁業事業者の地域分布

出所：資料の収集・まとめ

2012年、農業部より認可された中国遠洋漁業事業者資格取得者は117社あり、北の遼寧省から天津市、北京市、山東省、江蘇省、上海市、浙江省、福建省、広東省、広西壮族自治区等中国沿海10の省・市に分布されており、うち浙江省には遠洋漁業事業者の社数が最も多く、中央企業の2社を入れて全部で37社があり、次は山東省（21社＋中央企業1社）、遼寧省（20社）、広東省（14社）、福建省（7社）の順となっている。江蘇省と広西壮族自治区にはそれぞれわずか2社しかなく、最もすくない。次は天津市と上海市で、それぞれ4社と5社しかない。

2.2.2 遠洋漁業事業者リスト

表 2-1：2012年中国遠洋漁業事業者117社リスト

番号	所属地	企業名称
中央企業 6 社		
1	中央企業 (6)	中国農業發展集団有限公司
2		中国水産総公司
3		中水集団遠洋股份有限公司
4		中国水産舟山海洋漁業公司
5		煙台海洋漁業有限公司
6		中漁環球海洋食品有限責任公司
地方企業 111 社		
7	北京市 (1)	煙台北京遠洋漁業公司
8	天津市(4)	天津市遠洋漁業公司
9		天津天祥漁業股份有限公司
10		天津牧洋漁業有限公司
11		天津海發遠洋漁業有限公司
12	遼寧省(20)	遼寧遠洋漁業有限公司
13		遼寧省大連海洋漁業集团公司
14		遼寧金輪遠洋漁業有限責任公司
15		東港市吉富漁業有限公司
16		遼寧大平漁業集团公司
17		遼寧金星遠洋漁業有限公司
18		大連遠洋漁業金槍魚釣有限公司
19		大連国際合作遠洋漁業有限公司
20		大連華豊水産有限公司
21		大連連蓬遠洋漁業有限公司
22		大連長海遠洋漁業有限公司
23		大連大洋遠洋漁業有限公司
24		大連旅順北海遠洋漁業有限公司
25		大連金海遠洋漁業開發有限公司
26		大連巨戎遠洋漁業有限公司

番号	所屬地	企業名称
27		大連孟鑫遠洋漁業有限公司
28		大連連潤遠洋漁業有限公司
29		大連金広漁業有限公司
30		長海県獐子島益豐水産有限公司
31		大連三陽遠洋漁業有限公司
32	上海市(5)	上海遠洋漁業有限公司
33		上海開創遠洋漁業有限公司
34		上海金優遠洋漁業有限公司
35		上海和順漁業有限公司
36		上海蒂尔遠洋漁業有限公司
37	江蘇省(2)	南通遠洋漁業有限公司
38		蘇州海興遠洋漁業有限公司
39	浙江省(35)	寧波海豐遠洋漁業有限公司
40		寧波聯合遠洋漁業有限公司
41		浙江省遠洋漁業集团股份有限公司
42		浙江新時代国際漁業有限公司
43		浙江豐匯遠洋漁業有限公司
44		浙江興業集团有限公司
45		浙江平太栄遠洋漁業有限公司
46		浙江大洋世家股份有限公司
47		舟山新吉利遠洋漁業有限公司
48		舟山盈海遠洋漁業有限公司
49		舟山市海利遠洋漁業有限公司
50		舟山市華鷹遠洋漁業有限公司
51		舟山華利遠洋漁業有限公司
52		舟山海望遠洋漁業有限公司
53		舟山市普陀遠洋漁業總公司
54		舟山国鴻遠洋漁業有限公司
55		舟山海興遠洋漁業有限公司
56		舟山市金海遠洋漁業有限公司
57		舟山汉益遠洋漁業有限公司
58		舟山宁泰遠洋漁業有限公司
59		舟山市宏潤遠洋漁業有限公司
60		舟山潤達遠洋漁業有限公司
61		舟山市明翔遠洋漁業有限公司
62		舟山市嘉德遠洋漁業有限公司
63		舟山桃花島遠洋漁業有限公司

番号	所属地	企業名称	
64		台州遠洋漁業有限公司	
65		宁波海豐遠洋漁業有限公司	
66		宁波千聯遠洋漁業有限公司	
67		宁波海之星遠洋漁業有限公司	
68		宁波太平洋遠洋漁業有限公司	
69		宁波聯合遠洋漁業有限公司	
70		宁波欧垂遠洋漁業有限公司	
71		舟山明州遠洋漁業有限公司	
72		舟山順行遠洋漁業有限公司	
73		浙江鑫隆遠洋漁業有限公司	
74		福建省(7)	福州宏東遠洋漁業有限公司
75			福建省連江縣遠洋漁業有限公司
76			福州宏龍海洋水產有限公司
77	福建省平潭縣遠洋漁業集團有限公司		
78	福建省平潭縣安達遠洋漁業有限公司		
79	福建省長福漁業有限公司		
80	福建省平潭縣恒利漁業有限公司		
81	山東省(21)	山東省遠洋漁業開發公司	
82		山東省中魯遠洋漁業股份有限公司	
83		蓬萊京魯漁業有限公司	
84		榮成市遠洋漁業有限公司	
85		榮成市榮遠漁業有限公司	
86		榮成馬山遠洋漁業有限公司	
87		山東俚島海洋科技股份有限公司	
88		山東鑫發漁業集團有限公司	
89		榮成市連海漁業有限公司	
90		榮成市華海漁業有限公司	
91		榮成市王島大洋水產有限公司	
92		威海昌和漁業有限公司	
93		青島福瑞漁業有限公司	
94		榮成市海宇漁業有限公司	
95		山東藍越遠洋漁業有限公司	
96		榮成市連海漁業有限公司	
97		石島集團有限公司	
98		山東水產外經總公司	
99		威海世源遠洋漁業有限公司	
100		榮成市永進水產有限公司	

番号	所属地	企業名称
101		栄成好当家遠洋漁業有限公司
102	広東省(14)	広東広遠漁業集团有限公司
103		広東広遠漁業捕獲有限公司
104		広州遠洋漁業公司
105		広東協盛遠洋漁業有限公司
106		広東興海麒麟遠洋漁業有限公司
107		湛江市粵水漁業有限公司
108		湛江昊海遠洋漁業有限公司
109		深圳市联成遠洋漁業有限公司
110		深圳市深水遠洋漁業有限公司
111		深圳市深港遠洋実業有限公司
112		深圳市華南漁業有限公司
113		深圳市水湾遠洋漁業有限公司
114		深圳市湛深漁業科技有限公司
115		広州市華宇遠洋漁業有限公司
116	広西壮族自治区	欽州龍達漁業捕獲有限責任公司
117	(2)	北海国発遠洋漁業有限公司

出所：資料の収集・まとめ

2.3 主要船主（遠洋漁業事業者）

第1章で述べてきて分かるように、中国には小型漁船がほとんどである。それら小型漁船の船主は個人漁業事業者がほとんどである。本文では遠洋漁業を行っている船主である遠洋漁業事業者について紹介する。

2.3.1 中国水産総公司

所在地	北京市豊台区南四環西路 188 号 18 区 19 号棟		
Address	19 Building , 18 District , No. 188, South Fourth Ring Road , Fengtai District , Beijing		
郵便番号	100160		
TEL	8610-83959988	FAX	8625-83959999
URL	www.cnfc.com.cn		
E-mail	ped@cnfc.com.cn		
登録住所	北京市西城区西单民豊胡同 31 号		
企業形態	有限責任公司（国営企業）	創立	1984 年 10 月
法人代表	吳湘峰	総経理	劉湛清
従業員数	4 万人	敷地面積	123 万平米
登録資本金	28609（万元）	資産総額	17 億元
業務内容	主要業務内容	海洋水産物の捕獲・加工・販売業務を中心に、関連製品の貿易等業務を行っている。	
	うち、捕獲業務	主要捕獲魚種：マグロ、硬体類魚 ⁹ 、軟体類魚、甲殻類等	
	捕獲地域	大西洋、インド洋、太平洋、南極等海域	
企業概況	所属状況	中国長江航運（集団）総公司（CSC）	
	漁船保有量	各種の遠洋捕獲用漁船、輸送補給船：約 300 隻	
	年間捕獲量	16 万トン	
	水産物加工	国内・海外において水産物加工施設を構えている。 総面積 4 万平米、年間加工能力 3 万 t。 ユーロやアメリカの衛生基準に準じる。	
	冷蔵輸送力	冷蔵輸送能力 12 万 t/年	

⁹ 硬体類魚とは軟体類魚以外の魚の種類を指し、例えば、タコ、マナガツオ、鯛、マグロ、サバ、タラなど等

企業特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 1984年10月、元中国海洋漁業総公司、中国水産調達販売総公司と中国水産養殖公司の合併で元社名の「中国水産聯合総公司」が設立。1991年、農業部の承認で現社名に変更。 ● 専門的に海洋漁業を行っているグローバル企業である。 ● 中国同業界における規模最大、総合運営実力最高の遠洋漁業企業である。 ● 中国における規模最大の遠洋捕獲船隊を持っている。 ● 海外の数十カ国・地区において事務所や代表機構を設置しており、二十数社の単独資本企業や合弁企業を設立している。 ● 1985年3月に中国漁業初の遠洋捕獲船隊として大西洋に遠洋捕獲業を行い始めた。 ● 2003年12月、初のマグロ巻き網船を購入し、公海巻き網作業をし始めた。 ● 2005年4月、チルド漁船4隻をスリナムに派遣し、カリブ海地区での漁業。 ● 2009年11月、輸送冷蔵船隊を構築。
-------------	---

● 海外機構の漁船保有状況

海外機構	設立	漁船保有量	主要捕獲製品	その他施設
スペイン Las 事務所	1985年	超低温マグロ釣り船と大型マグロ巻き網船を有する。	主にクロマグロ、ビンナガ、メバチ、メカジキ、カツオ等	海外機構の管理センターとなっている。
オマーン代表処	2003年	捕獲漁船7隻	軟体類魚、硬体類魚等	-
ミャンマー代表処	1999年	捕獲漁船と補助船19隻	硬体類魚等	-
インドネシア代表処	2011年	捕獲漁船8隻	ハタ、鯛、タコ、マナガツオ等 硬体類魚	-
イエメン代表処	-	-	-	冷凍庫と水産物加工工場が建設中。
モロッコ代表処	1988年	捕獲漁船31隻	軟体類魚	冷凍庫、漁船修繕所、オフィスビル
モーリタニア代表処	1991年	捕獲漁船36隻	主に軟体類魚	冷蔵加工工場、オフィスビル

海外機構	設立	漁船保有量	主要捕獲製品	その他施設
セネガル代表処	1985年	捕獲漁船 12隻	-	加工工場 8,000 平米、冷凍能力 100t/日、貯蔵能 力 4,000t、欧米衛 生基準に準じる。
ギニアビサウ 代表処	1985年	捕獲漁船と 補助船 26隻	硬体類魚、軟体 類魚とエビ等。	-
ギニア代表処	1992年	捕獲漁船と 補助船 24隻	軟体類魚と 硬体類魚	-
シエラレオネ 代表処	1989年	捕獲漁船と 補助船 18隻	硬体類魚、甲殻 類和軟体類魚。	-
ガーナ代表処	1999年	捕獲漁船 12隻	硬体類魚と軟 体類魚等	冷凍庫、倉庫、 漁船修繕所等
スリナム代表処	2005年	捕獲漁船 8隻	イエロー フィンマグロ、 エビ、カニ	-

2.3.2 遼寧省大連海洋漁業集団公司

所在地	遼寧省大連市甘井子区大連湾		
Address	Dalian Bay, Ganjingzi District, Dalian City, Liaoning Province		
郵便番号	116113		
TEL	86-411-87125387、 87125745	FAX	86-411- 8760522
URL	www.lfg.com.cn/index.jsp		
E-mail	master@lfg.com.cn		
企業形態	国有単独資本企業	創立	1945年11月
法人代表	劉建君	総経理	許兆濱
従業員数	2,351人	敷地面積	244万平米
登録資本金	4.8億元	総資産額	73.21億元
業務内容	主要業務内容	海洋捕獲、港・水路輸送、水産物取引、水産物加工、冷蔵、国内外貿易、新造船・修繕船、不動産開発等	
	うち、 捕獲業務	主要捕獲魚種：サバ、イカ、マグロ、ナンキョクオキアミ等	
	捕獲地域	太平洋、インド洋、大西洋、南極海域等	

企業概況	所属状況	省国有資産授権の特大型漁業聯合企業。
	漁船保有量	49 隻、総トン数 3.7 万 t、総出力 4.6 万 kW。
	年間捕獲量	4 万 t、うち遠洋捕獲量 2.5 万 t。
	水産物加工	3 万 t、うち遠洋水産物 2.5 万 t。
	冷蔵輸送力	冷蔵運搬船 5 隻、船室総容量 10,922m ³
企業特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 所在地大連湾漁港はアジア最大の人工港である。 ● 遼寧省地方最大の遠洋漁業企業の一つである。 ● 海域・陸地の総面積 244 万平米で、うち海域面積 120 万平米、陸地面積 124 万平米であり、岸線全長 4,012.6m である。 ● 社内に修繕所を構えており、修繕ドック 20 基（全長 1,170m）、1 万トン級艀装岸壁 1 基、年間修繕船能力 300 隻ある。 	

● 遼漁集団子会社別の漁船保有状況

海外機構	設立	漁船保有量	主要捕獲製品	捕獲量
遼漁集団捕獲一公司	195 人	21 隻。うち、巻き網漁船 5 隻、光巻き網漁船 10 隻、輸送船 6 隻	サバ	サバ 8,366t
遼漁集団捕獲二公司	142 人	12 隻	イカ	イカ 7,977t
遼漁集団遠洋公司	296 人	自社船 2 隻＋借用船 1 隻（大型トロール網漁船）、計総出力 9,118kW、総トン数 10,635t。 また、モロッコ共同経営用漁船 8 隻。	マグロ、ナンキョクオキアミ	25,316t
遼漁集団冷運公司	170 人	5 隻（総出力 9,570kW、8,110 総トン数）	-	
遼漁集団冷凍廠	400 人	冷凍庫総設計貯蔵量 11.6 万 t、年間貨物取り扱い量 60 万 t。		

2.3.3 浙江省遠洋漁業集团股份有限公司

所在地	浙江省杭州市德勝路 361 号		
Address	No361,Desheng Road, Hangzhou City, Zhejiang Province		
郵便番号	310005		
TEL	86-571-88383751	FAX	86-571-88387509
URL	/		
E-mail			
登録住所	浙江省杭州市德勝路 361 号		
企業形態	その他株式会社 (非上場企業)	創立	1999 年 4 月
法人代表	管大源	総経理	曾岳祥
従業員数	3,000 人	敷地面積	-
登録資本金	14,100 万元	資産総額	-
業務内容	主要業務内容	主も遠洋漁業、水産物加工、輸出入貿易等を行い、専門的に国際漁業の技術提携と大洋性遠洋漁業に従事。	
	うち、 捕獲業務	主にイカ釣り漁業、マグロ捕獲漁業を行っている。	
	捕獲地域	西南大西洋、大西洋、インド洋、インドネシア海域、北太平洋海域等	
企業概況	所属状況	浙江省経済建設投資公司、浙江省財務開発公司、浙江省水産加工貯蔵運送公司、浙江省水産局対外経済弁公室、浙江舟山第二海洋漁業公司等が主要持ち株の親会社。	
	漁船保有量	遠洋漁船 120 隻	
	年間捕獲量	遠洋漁業産量 7 万 t	
	水産物加工	遠洋漁業水産物 12,000t	
	冷蔵輸送力		
企業特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 浙江省地方政府直轄の国有株の有限責任会社である。 ● 漁民資金持ちの漁船制度が導入され、漁船保有量 120 隻のうち、50 隻あまりが漁民より出資され、これらの漁船は 1 隻あたり 300 万元ほどで、1 隻漁船あたり 20 戸の漁民より出資される。 ● 寧波と江西において大型水産物加工工場を構え、それぞれ建築面積 6,000 平米、1 万トン級冷凍庫が設置されており、ユーロ登録とアメリカ FDA 認証を取得している。 		

● 海外における漁船保有状況

海外機構	漁船保有量	備考
西南大西洋	大型イカ釣り漁船 17 隻	中国の西南大西洋イカ釣り漁船稼働量の 18%を占めている。
大西洋、インド洋	超低温マグロ船 7 隻	中国の超低温マグロ漁船稼働量の 12%を占めている。
インドネシア海域	トロール網漁船 46 隻	
北太平洋海域	イカ釣り漁船 50 隻あまり	

2.3.4 山東省中魯遠洋漁業股份有限公司

所在地	山東省済南市和平路 43 号		
Address	No. 43, Heping Road, Jinan City, Shandong Province		
郵便番号	250014		
TEL	86-531-86553278、 86553276	FAX	86-531-86982906
URL	/		
E-mail	zlzqb@163.com		
登録住所	山東省済南市和平路 43 号		
企業形態	株式会社（上場企業）	創立	1999 年 7 月
法人代表	卢连兴	総経理	李文役
従業員数	516 人	敷地面積	/
登録資本金	26607.13 (万元)	資産総額	約 6 億元
業務内容	主要業務内容	主に海外、遠洋捕獲、水産物の養殖・加工・販売を行い、承認される商品の輸出入業務、冷凍・冷蔵業務等に従事。	
	うち、 捕獲業務	主にマグロ捕獲業務を行っている。	
	捕獲地域	西南太平洋海域	
企業概況	所属状況	山東省水産企業集団総会社が主要持ち株(98.18%)親会社である。	
	漁船保有量	マグロ捕獲漁船計 13 隻、うちマグロ延縄釣り船 8 隻、マグロ巻き網船 5 隻。	
	年間捕獲量	11,292t	
	水産物加工	8,917 t	

	冷蔵輸送力	1 万 DWT 冷蔵運搬船を持っている。
企業特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 2000 年 7 月に深圳証券取引市場にて上場。銘柄「中魯 B」、銘柄コード「200992」。 ● 2012 年 9 月に新規建造された「マグロ延縄釣り船 8 隻」が竣工され、生産稼働開始。総投資額約 1 億元。 ● 2012 年 11 月に 1 万 DWT 冷蔵運搬船を購入。投資額 3042 万元。 	

2.3.5 上海開創遠洋漁業有限公司

所在地	上海市楊浦区共青路 448 号		
Address	No. 448, Gongqing Road, Yangpu District, Shanghai		
郵便番号	200090		
TEL	86-21-65686875、 65688636	FAX	86-21-65698220
URL	http://www.skmic.sh.cn/		
E-mail	sales@skmic.sh.cn		
登録住所	上海市楊浦区共青路 448 号		
企業形態	株式会社	創立	1997 年 6 月
法人代表	湯期慶	総経理	謝峰
従業員数	1,300 人	敷地面積	-
登録資本金	4.1 億元	資産総額	20 億元
業務内容	主要業務内容	主に遠洋漁業捕獲、海水・淡水産物養殖、漁船・船用機械及び部品、縄・網及び関連製品、日用百貨の販売、倉庫貯蔵サービス、情報技術サービス、輸出入業務に従事。	
	うち、 捕獲業務	主にアジ、マグロの遠洋捕獲業務を行っている。	
	捕獲地域	東南太平洋、中西太平洋海域等	
企業概況	所属状況	上海遠洋漁業有限公司の全額資本子会社	
	漁船保有量	遠洋捕獲漁船 17 隻、うち大型トロール網漁船 5 隻、マグロ巻き網漁船 12 隻。	
	年間捕獲量	16 万 t	
	冷蔵輸送力	冷蔵運搬船 1 隻。	

企業特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 傘下企業「上海開創国際海洋資源股份有限公司」は上海証券取引市場上場企業で、銘柄「開創国際」、銘柄コード「600097」である。 ● 海外全額資本子会社 3 社：泛太食品(マーシャル諸島)有限公司、泛太漁業(マーシャル諸島)有限公司、文森特(ミクロネシア)漁業有限公司 ● 2012 年、大型マグロ巻き網漁船
-------------	---

● 捕獲船隊の漁船保有量

捕獲船隊	漁船保有量	捕獲海域	捕獲魚種	捕獲量
大型トロール網捕獲船隊	5 隻、総トン数 13,128t、総出力 23,091kW	東南太平洋、南極	アジ、オキアミ	10 万 t
マグロ巻き網漁船網捕獲船隊	12 隻（うち新造船 2 隻、冷蔵運搬船 1 隻）、総トン数 13,128t、総出力 23,091kW	中西太平洋海域	マグロ	6 万 t

2.3.6 蓬萊京魯漁業有限公司

所在地	山東省蓬萊市蓬萊經濟開發区哈爾濱路 8 号		
Address	Penglai Economic Development Zone;No.8, Harbin Road,Penglai City,Shandong Province,		
郵便番号	265609		
TEL	86- 535-5605609	FAX	86- 535-5605656
URL	www.jinglu.cn/		
E-mail	jingluyuye@vip.163.com		
登録住所	山東省蓬萊市蓬萊經濟開發区哈爾濱路 8 号		
企業形態	株式会社（非上場企業）	創立	1990 年 6 月
法人代表	王轰	総経理	王轰
従業員数	4,500 人	敷地面積	108 万平米
登録資本金	1 億元	資産総額	-
業務内容	主要業務内容	主に遠洋捕獲、海水養殖、水産物加工・輸出、調理食品の開発・生産・販売に従事。	
	うち、捕獲業務	主要捕獲魚種：イカ、マグロ等	
	捕獲地域	北太平洋、インド洋、南アメリカ・アルゼンチン、ペルー等海域	

企業概況	所属状況	親会社は山東匯洋集団である。
	漁船保有量	13 隻、うちイカ釣り漁船 6 隻、超低温マグロ延縄釣り漁船 7 隻。
	年間捕獲量	7,000t(イカ捕獲量 4,000t、マグロ捕獲量 3,000t)
	水産物加工	水産物加工工場 18 所、年間加工能力 6 万 t、冷凍庫 8 基、冷蔵能力 68,000t。イカ、サバ、サワラ、タラ、サケ、カニ、貝、エビ、マグロ等輸出製品の加工ができる。
企業特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 2000 年に、蓬萊経済開発区において水産物加工工場が建設開始。 ● 水産物加工工場は ISO9001、ISO10002、ISO10015、ISO14001 等体系認証、IFS 国際食品標準認証、EU 登録、BRC、OHSAS18001、HACCP 体系認証、ハラール認定、CNAS 実験室認定及び調理食品工場登録を取得。 ● 2006 年 4 月に、社内に造船所「蓬萊中柏京魯船業有限公司」を設立。 	

3 漁船近代化に関する政策

3.1 中央政府（農業部）の政策

3.1.1 『中国漁業発展第12次五カ年計画』

- 公布機関：農業部漁業局
- 公布時間：2011年11月14日
- 計画期間：2011年～2015年

『中国漁業発展第12次五カ年計画』では、第12次五カ年計画期間中における中国漁業経済を快速に発展させるため、中国漁業の発展方針、戦略目標と主要任務が明確に策定されている。本文では漁船関連の計画内容についてまとめる。

- **主要目標：**

表 3-1：第12次五カ年計画期間中における中国漁業発展の主要目標

	目標内容	2010年	2015年	年間増加率
漁業経済構造	漁業経済総生産額（万億元）	1.29	2.10	10.2
	漁業経済増加額（万元）	5,904	9,900	10.9
	漁業生産額（万億元）	0.67	1	8.3
	漁業増加額（万元）	0.38	0.64	11.0
	水産物加工率（%）	35	40	[5]
遠洋漁業	遠洋漁業生産量（万t）	110	130	3.4
	遠洋漁船隻数	1,991 ¹⁰	2,300	2.9

注：[]は5年の累計値

- **主要任務**

- ◆ **漁業捕獲をコントロールする。** 海洋捕獲漁船隻数・出力のコントロール制度を引き続き実施し、内陸水域捕獲漁船のコントロール制度の構築を加速させる。漁船管理と捕獲許可制度を改善し、漁船の建造管理を強化し、漁船の検査・登記・売買借用管理を規範化させる。漁船・漁船用機械・漁具基準化を推進する。捕獲作業の構造と漁船・漁具の規模を合理的に調整する。捕獲漁具目録の制定を加速させ、漁具基準と重要な経済魚類の最小捕獲基準の制定を完成させ、最小網目サイズを規定し、各種漁具の制限使用措置を規定する。

¹⁰ 2010年の遠洋漁船隻数1,991隻というデータは中国農業部漁業局より公布される『中国漁業発展第12次五カ年計画』に発表される数値である。『中国漁業統計年鑑』2011に発表される遠洋漁船（遠洋捕獲漁船+遠洋補助漁船）の隻数は1,546隻である。農業部漁業局に発表されるデータは農業部漁業局が2010年初期に遠洋漁業として許可される遠洋漁船の隻数である。ところが、『中国漁業統計年鑑』2011に発表されるデータは2010年末に2010年の一年中またはある季節に遠洋漁業を行った遠洋漁船の隻数である。従って、同じ遠洋漁船の隻数と言っても、445隻のギャップが出ている。

- ◆ **遠洋漁業の拡大を支援する。** 漁業の多国間と二国間協力の交流を強化し、国際漁業の資源管理制度の制定を積極的に参加し、遠洋漁業の発展スペースを開拓する。過洋性漁業¹¹のアップを固め、新型提携方式を探索し、公海における大洋性漁業¹²の拡大を発展し、新資源新漁場の探索・捕獲と開発・利用を強化する。海外基地の建設を積極的に展開し、加工・貿易・サービスの保障能力を高め、遠洋漁業の産業チェーンを伸ばす。遠洋漁業設備と企業管理レベルを高め、国際競争力の持つ遠洋漁業企業と近代化の遠洋漁業船隊を育成する。
- ◆ **漁船・漁港の施設・設備の建設を強化する。** 漁船、漁船用機械と漁具基準化の建設を強化し、漁船及び設備のグレードアップを計画的に推進し、漁船全体の設備レベルを高める。
- ◆ **漁業の省エネルギー・排出減を推進する。** 漁船の標準化改造を推進し、省エネルギー・環境保全型漁船を開発・設計し、FRP 漁船を発展させ、高エネルギー消費漁船を更新・廃棄させ、省エネルギー排出減の新技术・新設備・新製品を推進する。
- ◆ **過洋性漁業の開拓を高め、大洋性漁業を全力に発展させ、多機能の海外総合開発基地を積極的に建設する。** 遠洋漁船の建造資本金の補助力を高め、遠洋漁船の更新・改造を推進し、設備全体のレベルを高める。適当な規模の公海大洋性資源調査船を建造し、遠洋漁業の資源調査・探査捕獲と開発の支援力を高め、南極海洋生物の資源調査と探査捕獲範囲を拡大し、南極オキアミ加工利用の研究開発と市場開拓を強化する。

3.1.2 『遠洋漁業持続発展の促進に関する意見』

- 公布機関：農業部漁業局
- 公布時間：2012年11月29日

第12次五カ年計画期間中及び今後における中国遠洋漁業の持続的な発展を指導・促進するため、2012年11月に農業部漁業局は『遠洋漁業持続発展の促進に関する意見』を提出した。同「意見」は「大洋性漁業を拡大・発展させ」、「過洋性漁業の業績を固め」、「南極海洋生物資源を積極的に開発する」等遠洋漁業生産構造の最適化を指導し、「遠洋漁船用設備のレベルアップ」、「遠洋漁業技術開発力の向上」、「遠洋漁業専門人材育成の強化」等を通じて遠洋漁業能力建設の強化を明示し、「遠洋漁業への支援

¹¹ 「過洋性漁業」とは一般的に他国の12～200海里以内の海域にて捕獲生産に従事する漁業である。現在、中国の遠洋漁業船隊がアフリカ、朝鮮、南アジア等各地で行われる漁業は「過洋性漁業」で、現地の漁業会社と提携して、現地政府から漁業捕獲証を取得して捕獲漁業を行い、捕獲した魚は欧米等国に輸出されたり、一部は中国国内に運搬されて販売される。

¹² 「大洋性漁業」とは公海にて捕獲生産に従事する漁業である。一般的には大型漁船が用いられ、捕獲の魚種はマグロ、イカ等外洋性回遊魚類である。「大洋性漁業」の作業形式は国際組織に捕獲配当量を申請する。

力の拡大」を明確した。本文では漁船に関わる「遠洋漁船用設備のレベルアップ」、「遠洋漁業技術開発力の向上」及び「遠洋漁業への支援力の拡大」についてまとめて紹介する。

● 遠洋漁船用設備のレベルアップ

高効率・省エネ・環境・安全をめどにして、遠洋漁船及び船用設備の更新・改造・グレードアップを積極的に推進し、遠洋漁船の専門化、標準化、近代化を実現させる。国際漁業管理規則に満たし、且つ捕獲配当額を持つ前提で、老旧漁船を更新するため、超低温マグロ延縄漁船、マグロ巻き網漁船、大型トロール加工漁船の建造を奨励し、標準化・専門化したイカ釣り漁船の建造を奨励し、イカ釣り漁船の更新・グレードアップを推進し、専用低温マグロ延縄漁船及びサンマ捕獲漁船を適当に建造し、資源開発力を高め、過洋性作業漁船の更新・改造を推進し、条件の備えた国内近海捕獲漁船を改造して遠洋漁業の生産に従事することを奨励し、国際市場への参入基準及び二国間の漁業協定に合致する新型専用化漁船を発展させ、過洋性漁船用設備レベルを改善する。省エネ・環境保全型漁船の発展を奨励し、FRP 漁船の建造プロセスと実際の応用レベルを高める。国内大型造船所の遠洋漁船建造への参与を奨励する。ダブルトロール船等資源破壊の大きい及び国際的に制限される漁船を次第に排除する。

● 遠洋漁業技術開発力の向上

公海、主要漁業国と極地海域の漁業資源の探査・調査を積極的に実施し、専用遠洋漁業の資源調査船を建造し、遠洋漁業資源の通常化調査・観測を推進する。遠洋漁業科学技術への投資を拡大し、国家級遠洋漁業の研究開発プラットフォームを構築し、先端な遠洋漁船、船用設備、新型漁具漁法及び捕獲省エネ消費減技術の開発研究を強化し、遠洋漁業のオートメータ化、情報化とデジタル化レベルを高め、技術イノベーションの遠洋漁業発展へのサポートと推進役割を大きく果たし、技術成果の転化と応用を加速させる。

● 遠洋漁業への支援力の拡大

遠洋漁業資源の調査・観測と探査・捕獲、漁船の更新・建造、基地建設、製品の開発・加工と市場開拓等への政策支援力を更に拡大する。

3.1.3 『遠洋漁船更新・改造管理の強化通知』

- 公布機関：農業部
- 公布時間：2012年11月29日

「遠洋漁業への支援力を拡大する」という政策下で、中国各地方は遠洋漁業を積極的に発展する方針を決め、多くの遠洋漁業事業者は遠洋漁船の建造を申請することになるため、遠洋漁船の建造申請量が一時的に非常に大きくなり、船型も一部に集中してしまう。遠洋漁業事業者の投資安全、中国遠洋漁業の健全な発展を保障するため、

中国農業部は遠洋漁船の建造を適当にコントロールすることにし、本文では農業部の主要漁船船型へのコントロール主旨についてまとめる。

● マグロ漁船

マグロ漁業は国際組織より厳しく管理されているため、国際ルールの下で適切に発展させる。

超低温マグロ延縄漁船とマグロ巻き網漁船は更新・置換えは認可されるが、新規建造は認可されない。低温・チルドマグロ延縄漁船を新規建造しようとする企業は遠洋漁業企業の資格とマグロ漁業の生産管理経験を持たなければならない。建造しようとする漁船は企業自らの保有漁船でなければならない。1回での審査・認可隻数は6隻以下とする。同企業に対し、認可された漁船が竣工して生産稼動開始されるまでは新たな建造申請は受けない。

● イカ釣り漁船

中国においては、既存と建造中のイカ釣り漁船が多いため、イカ釣り漁船の新規建造を厳しくコントロールしなければならない。新造船をもって老旧漁船を置き換える企業に奨励する。申請企業は遠洋漁業企業の資格を持たなければならない。建造しようとする漁船は企業自らの保有漁船とし、且つ幅が8メートル以上の専用イカ釣り漁船でなければならない。1回での認可隻数は6隻以下としなければならない。認可された漁船が竣工して生産稼動開始されるまでは新たな建造申請は受けない。

● サンマ漁船

サンマ漁業は中国遠洋漁業の新しい作業種類であり、最近では発展が速く、建造の申請隻数も多い。中国の企業はサンマの生産・経営・管理経験が不足しており、資源や市場、船員等においては不確定要素が多いため、生産の安定性を図るべきである。従って、新たなサンマ漁船建造プロジェクトの審査・認定を一時的に中止し、目下建設中の漁船が竣工してから実際の生産稼動状況を見て判断する。

● 過洋性漁船

企業、特に新たに遠洋漁業に従事する企業の経済実力、管理レベルとリスク防止の審査を強化し、プロジェクトリスク評価と実施可能性研究を重視すべきである。企業は漁業国での投資と提携方式を厳しく審査しなければならない。企業は漁船所有権、経営権と漁業国の捕獲許可書を持たなければならない。新造船を持って旧船を置換える建造プロジェクトは優先に認可される。

● 遠洋漁業補助船

遠洋漁業補助船建造の審査・認可を強化する。建造しようとする補助船は遠洋漁業企業自らの保有船隊の生産に配置される船舶でなければならない。且つ建造隻数は合理的な範囲内にコントロールされなければならない。

3.2 地方政府の政策及び実施状況

3.2.1 江蘇省

● 江蘇省『第12次五カ年漁業発展計画』

江蘇省は伝統的な漁業産業の近代化の漁業産業へのグレードアップを加速させることを重要視し、「第12次五カ年」計画期間中において、「新漁場、新漁船、新漁村、新漁民」を建設し、優位性の持つ産業を強化し、伝統産業を改造し、新興産業を育成し、今後の発展力を増加する。

新漁船については、1万隻の海洋捕獲漁船¹³に対し、5～10年間をかけて、標準化漁船に改造する計画で、漁船の総隻数と総出力がコントロール目標を超えない前提で、小型漁船を大型漁船に、木造漁船を鉄鋼製漁船に、老旧漁船を新漁船に改造する。

● 江蘇省『海洋捕獲漁船の標準化更新・改造計画』

2011年から10年間をかけて、江蘇省財政から10億元を投資し、既存の海洋捕獲漁船1万隻を7,000隻の「安全・省エネ・環境保全・経済・居心地よい」の標準化漁船に更新する計画。

● 江蘇省『海洋捕獲漁船の標準化更新・改造計画』の実施状況

◆ 海洋捕獲漁船の標準化船型を3船型に確定。

江蘇省漁業局は2011年12月から、漁船設計業者と一緒に漁民の需要を詳細に調査し、江蘇省沿海漁民の漁船作業方式を研究し、まず28.5m定置漁、36m流れ刺し網漁と38m定置漁の三つの船型を確定した。

漁船設計業者は技術設計を行い、意見聴取、設計図修正等を通じて、標準化船型の設計図が認可された。

◆ 「江蘇省標準化漁船建造企業リスト」を確定。

標準化漁船の品質・安全性を保証するため、江蘇省漁業局は2012年1月から『江蘇省標準化漁船建造企業入選方法』を制定し、申請した漁船造船所から、現場考察、専門家評価を通じて、技術力・建造能力の高い漁船造船所を選んで、高品質の漁船を建造できる「江蘇省標準化漁船建造企業」のリストを確定した。現在、すでに全長45m以下の江蘇省標準化漁船の建造企業14社及び全長30m以下の江蘇省標準化漁船の建造企業12社の計26社を確定した。(以下表3-2を参照。)

◆ 海洋捕獲漁船の標準化船型が建造開始。

2012年4月、江蘇省の標準化漁船の建造開始式が南通長青沙船舶工程有限公司にて開催され、江蘇省海洋捕獲漁船の更新・改造工程が実施し始めた。江蘇省漁民は漁船の更新・改造を積極的に申請し、今回は50隻の更新が認可され、標準化漁船50隻が建造されることになる。

¹³ 『中国漁業統計年鑑2012』によると、2011年、江蘇省における海洋捕獲漁船の隻数は20,304隻である。

表 3-2 : 「江蘇省標準化漁船建造企業リスト」

	企業名称	所在地	代表	電話番号	漁船の建造資格
1	南通長青沙船舶 工程有限公司	江蘇省南通市如皋長 江鎮知青村 12 組 6 号 (226532)	王志南	0513- 87689680	全長 45m 以下の 鋼製漁船
2	常熟市第二漁船廠	常熟市新港鎮東張区 白市塘口 (215537)	施永昌	0512- 52646888	全長 45m 以下の 鋼製漁船、全長 30m 以下の木造 漁船
3	如東県洋口振洋 船舶修造廠	如東県洋口港開發区 漁港碼頭向 (226200)	潘建軍	13806270315	全長 45m 以下の 鋼製漁船
4	如東龍騰船舶修 造廠	如東県洋口漁港引河 西側 (226407)	周錢国	0513- 84818802	全長 45m 以下の 鋼製漁船
5	興化市振才鋼質 船廠	興化市昌榮鎮 (225733)	周正才	0523-3654998	全長 45m 以下の 鋼製漁船
6	贛榆県東源船舶 修造廠	贛榆県宋庄鎮三洋港 (22214)			全長 45m 以下の 鋼製漁船
7	啓東市新洲船舶 修造廠	啓東市呂四港鎮念総 村 (226241)	朱衛星		全長 45m 以下の 鋼製漁船
8	啓東市中興船舶 工程有限公司	啓東市呂四鎮環城西 路 208 号 (226241)	張雪林	1912448291	全長 45m 以下の 鋼製漁船
9	海安県鴻鵬船舶 修造廠	海安県老壩港郷陳壩 村 (226634)	申承発	13218207480	全長 45m 以下の 鋼製漁船
10	塩城市威馳船廠	射陽県射陽港金海島 大橋北西側 (224345)	呉育海	0515- 82201588	全長 45m 以下の 鋼製漁船
11	江蘇省海州湾船 業有限公司	贛榆県海頭鎮海臍村 (213200)	匡遠花		全長 45m 以下の 鋼製漁船
12	啓東市興康漁船 修造有限公司	啓東市呂四港鎮念総 村 (226641)	徐水生		全長 45m 以下の 鋼製漁船
13	南通三傑重工有 限公司	南通市通州区劉橋鎮 工業园区西区 (226363)	衛漢祥	0513- 86816908	全長 45m 以下の 鋼製漁船
14	南通市通徳船舶 修造有限公司	南通市港閘区九圩港 閘南首 (226003)	陳徳華	0513-8 5562088	全長 45m 以下の 鋼製漁船
15	如東県劉埠漁船 修造廠	如東県掘苴閘西北側 280m (226409)	于金山	4593668	全長 30m 以下の 鋼製漁船
16	常熟市東張北新 船廠	常熟市新港鎮東張新 閘村 (215537)	景春保	0512-5 2646876	全長 30m 以下の 鋼製漁船、 全長 30m 以下の 木造漁船
17	射陽県長海船廠	射陽県黄沙港鎮海港 路 (224341)	呉育海	0515-2268188	全長 30m 以下の 鋼製漁船、全長 20m 以下の木造 漁船

18	射陽県黄沙港船廠	射陽県黄沙港鎮 (224341)	李長林	0515-2262089	全長 30m 以下の 鋼製漁船、全長 20m 以下の木造 漁船
19	興化市陶庄鎮東 汉鋼質造船廠	興化市陶庄鎮潘洋工 業園 1 号 (225733)	王樹俊	13338895889	全長 30m 以下の 鋼製漁船
20	東台市海洋漁輪 修造廠	東台市涼港鎮六里 (224237)	劉海進	0515-5726008	全長 30m 以下の 鋼製漁船
21	贛榆県海頭鎮德 緒船舶修造廠	贛榆県海洋鎮海臍村 (222111)	王德緒	0515-6895981	全長 30m 以下の 鋼製漁船
22	贛榆県青口鎮盛 港造船廠	贛榆県青口港南岸 (361243)	張広亮		全長 30m 以下の 鋼製漁船
23	贛榆県鴻福水産 実業有限公司	贛榆県柘汪鎮東柘汪 村 (221133)	張元福	0515- 86857188	全長 30m 以下の 鋼製漁船
24	興化市旺龍船舶 修造廠	興化市戴窑鎮東三村 (225200)	周旺龍	13196931802	全長 30m 以下の 鋼製漁船
25	大豊市三興漁船 修造廠	大豊市草堰鎮丁溪村 (226400)	朱来所	0523-3951858	全長 30m 以下の 鋼製漁船
26	興化市太山鋼質 船廠	興化市昌榮鎮唐子村 (225731)	張泰山	3651422	全長 30m 以下の 鋼製漁船

出所：資料の収集・まとめ

◆ 36m 流刺し網標準化漁船も確定され、建造される

江蘇省連曇港において老旧流刺し網漁船が多く、それらの老旧流刺し網漁船を早くも『海洋捕獲漁船の標準化更新・改造計画』に更新させるため、江蘇省漁業船舶検査局は中国水産科学研究院漁業機械儀器研究所に委託して、連曇港を流刺し網漁船を調査・研究し、流刺し網標準化漁船を設計し、また、数回を渡って漁民の意見を聞き取り、設計図をベスト化させ、最終的に「36m 流刺し網標準化漁船」船型を確定し、「贛榆県東源船舶修造廠」において建造する。

「36m 流刺し網標準化漁船」船型は農業部科学研究プロジェクト「漁業省エネー主要技術の研究と重大設備の開発」の技術成果に入選。

3.2.2 上海市

● 「第 12 次五カ年」計画

上海市は特に『第 12 次五カ年漁業発展計画』が策定されていない。漁業に関する「第 12 次五カ年」計画は上海市『現代農業第 12 次五カ年計画』に含まれている。以下、上海市『現代農業第 12 次五カ年計画』に計画されている上海市漁業（漁船）の計画内容である。

◆ 近海捕獲業

近海捕獲生産量は 2 万トンほどと安定する。

海洋捕獲漁船及び長江捕獲漁船の総隻数は 400 隻までにコントロールし、うち、海

洋捕獲漁船は約 280 隻、長江捕獲漁船は約 120 隻である。

◆ **遠洋捕獲業**

遠洋漁業を全力に発展させ、公海の大形トロール加工漁船を 8 隻に達し、大形マグロ金槍魚巻き網船を 12 隻、その他の各種類捕獲漁船を 70 隻とする。遠洋捕獲生産量は 2009 年の 15 万トンから 20 万トンに達する計画。

◆ **漁業行政船**

新規建造： 500 トン級 1 隻、100 トン級 2 隻。

更新： 300 トン級 1 隻。

● **上海市『海洋捕獲漁船の標準化更新・改造プロジェクト』**

上海市標準化漁船の更新・改造プロジェクトは中国において最も早く 2006 年に検討・研究され、2008 年に試験的に建造され、2009 年から正式に実施されてきた。

上海市標準化漁船の更新・改造プロジェクトは全体的にまとめると、「試験してから推進」、「解体してから建造」、「認可されてから建造」、「材料調達してから建造」、「建造してから補助」という原則の下で実施してきて、いままで、海洋捕獲漁船の更新・改造を整然的に展開してきている。

上海市標準化漁船の更新・改造条件として、海洋捕獲漁船ではまず木質（鉄鋼と木構造を含む）漁船が優先に申請でき、特に船齢 14 年以上の近海トラスロッドトロール漁船、船齢 10 年以上の沿海定置網漁船で、且つ漁業船舶検査機構より検査されて船舶の実際状況が悪いと認定される漁船が優先に申請できる。

上海市標準化漁船の更新・改造プロジェクトは漁民自らの資金で建造し、政府から補助金を支給する方式で実施する。『上海市海洋捕獲漁船標準化更新改造の実施細則』によると、SH821 型 35.5m トラスロッドトロール漁船の建造総額は 60 万元（約 900 万円）¹⁴であるが、うち政府から支給される補助金は 40 万元（約 600 万円）であり、SH820 型 20m 定置網漁船の建造総額は 20 万元（約 300 万円）であるが、政府から支給される補助金は 10 万元（約 150 万円）である。

● **上海市『海洋捕獲漁船の標準化更新・改造計画』の実施状況**

上海市農業委員会と上海市漁船検査局は「上海市における漁船省エネ標準化の更新改造プロジェクト推進弁公室」を設置し、中国水産科学研究院漁業機械儀器研究所に委託して漁船の標準化船型について研究・開発を行ってきた。上海市標準化船型の設計図が完成されてかれ、入札の形で標準化漁船建造の造船所が選ばれ、初めての標準化漁船建造は江蘇省の「常熟第二漁船廠」が選ばれ、「常熟第二漁船廠」は 2009 年 1 月から SH821 型 35.5m トラスロッドトロール漁船と SH820 型 20m 定置網漁船をそれぞれ 5 隻と 2 隻建造することとなった。また、浙江岱山高亭船廠も 1 隻の SH820

¹⁴本報告書の人民元と円の為替レートは全部「1 人民元=14.867 円」とする。

型 20m 定置網漁船を建造した。

上海市標準化漁船の更新・建造は 4 年間に渡って実施され、2012 年末までに、上海市は標準化漁船を計 59 隻建造した。(表 3-2 を参照)「上海市における漁船省エネ一標準化の更新改造プロジェクト推進弁公室」は標準化漁船の建造過程において、常に上海農業委員水産弁公室、上海漁業船舶検査局、中国水産科学研究院漁業機械儀器研究所、崇明県農業委員会、南匯区農業委員会、関連漁業村及び船主を集め、設計図の考え、問題点、修正・改善箇所等について検討・意見交換を行い、上海市の標準化漁船はますます最適化される。

表 3-2：上海市における標準化漁船の建造実績

年度	建造総隻数	SH821 型トラスロッドトロール漁船	SH820 型定置網漁船
2012 年	20 隻	14 隻	6 隻
2011 年	15 隻	7 隻	8 隻
2010 年	16 隻	10 隻	6 隻
2009 年	8 隻	5 隻	3 隻

出所：資料の収集・まとめ

上海市は漁船の総隻数と総出力を厳しくコントロールしており、標準化漁船を竣工し、老旧漁船は解体し、売買してはいけない。

3.2.3 浙江省

● 浙江省『第 12 次五カ年漁業発展計画』

- ◆ 浙江省漁業発展の主要目標

目標内容	2010 年	2015 年	年間増加率
漁業経済総生産額 (億元)	1,336	2,030	8.7
うち：漁業生産額 (億元)	532	620	3.1
水産物総生産量 (万トン)	517.7	545	1
うち：国内捕獲生産量	308.5	310	基本的に維持する
遠洋漁業生産量	19.4	25	5.2
海洋捕獲漁船隻数 (隻)	24,462	24,462 以下	

◆ 国内海洋捕獲漁船のグレードアップモデルプロジェクト

内容	計画隻数	実施内容	計画総投資額
更新	500 隻	新しい漁船を建造して老旧漁船を更新する。	18.22 億元 (約 270 億円)
改造	6,000 隻	<ul style="list-style-type: none"> ・安全施設を改造（漁船安全設備を搭載） ・衛星施設を改造（船室、台所、トイレを改造） ・省エネ施設を改造（老旧ディーゼルエンジン、省エネ製品と装置を改造） 	

◆ 遠洋漁業発展計画内容

計画内容	計画数	計画総投資額
遠洋漁船の新規建造（隻）	100	21 億元 (約 312 億円)
遠洋漁船の改造（隻）	100	
国内外総合遠洋基地の建設（カ所）	3	
研究開発プラットフォームの構築（個）	1	
マグロ、カツオ、イカ、サンマ新漁場探査・捕獲の展開		

◆ 漁業管理能力の向上

計画内容	計画数	計画総投資額
沿海における海事法執行総合保障基地（カ所）	5	10 億元 (約 150 億円)
漁業海洋監視船・ボート（伝動ボート、ゴムボートを含む）の新規建造・更新（隻）	130	
うち 300 トン級以上の大型漁業海洋監視船（隻）	15	
海事法執行専用車両（台）	85	
漁船逮捕所の建設（カ所）	6	
省・市・県の漁業船員管理試験センターの建設（カ所）	15	
漁船検査施設と設備への投資拡大		
省全体の漁船検査情報管理プラットフォームの構築		
中国漁船海外検査ステーションと国家級漁船検査測定センターの建設		

● 浙江省『国内海洋捕獲漁船のグレードアップモデルプロジェクト』

2012 年 5 月に浙江省海洋漁業局は浙江省『国内海洋捕獲漁船のグレードアップモデルプロジェクト』を設け、浙江省財政から「浙江省国内海洋捕獲漁船のグレードアップモデルプロジェクト専用資金」を設立した。具体的なプロジェクト内容及び補助金について以下のようにまとめる。

グレードアップ	詳細内容	補助基準	補助額/1 隻
漁船の更新建造	ベスト化船型、先端な建造プロセスで建造される近代化漁船で、メインエンジン、安全、省エネ、衛星、通信等主要施設・設備は標準化される。	PRF 等新材料漁船：2000 元/1kW(メインエンジン出力、以下同じ)。	最大 40 万元 (約 600 万円)
		鋼質・釣り業捕獲漁船：2000 元/1kW。	最大 40 万元 (約 600 万円)
		刺し網、光巻き（敷き）網(大型囊胞巻き網を除く)、ケージポット類作業を行う船 鋼質漁船：1000 元/1kW。	最大 20 万元 (約 300 万円)
作業方式の調整	資源節約、環境友好型漁具漁法とベスト化船型の導入・開発・推進を展開し、釣り業等良い作業漁船の施設改造とグレードアップを支援し、張り網、・トロール類作業漁船を資源損害の少ない他作業漁船に改造・グレードアップする。	漁船施設改造、漁具施設配置への投資額の 30%。	最大 15 万元 (約 223 万円)
経営方式の調整	海上冷蔵チェーンの建設を強化し、300 総トン数以上の漁獲物の冷却・急速冷凍・冷蔵新鮮保持機能の持つ漁船(冷蔵漁船)、または漁獲物が直接海上にて加工できる漁船(加工漁船)の新規建造によって、捕獲漁船に生産補助が行われ、水産物の品質と捕獲収益がアップされる。	加工漁船の新規建造	40 万元 (約 600 万円)
		冷蔵漁船の新規建造	20 万元 (約 300 万円)
漁船安全施設の改造	安全航行の下で、緊急アラムシステム、VHF 無線装置(DSC 付き)、警笛等 3 つの設備を含む安全施設。	漁船安全設備投資額の 30%。	

グレードアップ	詳細内容	補助基準	補助額/1 隻
漁船衛生施設の改造	衛生・新鮮保持施設と漁民の海上生産・生活条件の改善を目標とし、漁船の魚槽と台所・トイレを改造する。魚槽の外層材料の改造や新鮮保持施設・設備の追加を通じて水産物の新鮮保持・貯蔵能力をアップさせる。台所とトイレの底板・天井板・周り壁の改造、洗浄・消毒しやすい陶器・トイレ具、足踏み式や感知式蛇口等を使用する。	標準化した台所、トイレ	0.8 万円
		魚槽の改造額の 50%	最大 8 万円
漁船省エネ・消耗減の改造	<p>老旧ディーゼルエンジンの更新・改造、漁船省エネ製品と装置の推進・応用、省エネ船型とエンジン・プロペラに適した技術の推進等。『新型省エネ型ディーゼルエンジン製品目録』は省海洋漁業局より定期的に公布される。</p> <p>『目録』以外の設備は補助されない。省エネ製品と装置は市以上の品質技術監督部門またはその委託機構より検査・認可されなければならない。且つ、市の海洋漁業主管部門より組織される実船測定が行われ、その測定結果が公布されなければならない。</p>	老旧ディーゼルエンジンの更新・改造：新型省エネ型ディーゼルエンジン購入額の 20%。	最大 8 万円
		漁船省エネ製品と装置：購入額の 30%。	最大 1 万円
		省エネ船型とエンジン・プロペラに適した技術の推進：確定投資額の 30%。	/

● 浙江省海洋捕獲漁船の標準化更新・改造の実施状況

浙江省の標準化漁船は『浙江省海洋与漁業第 11 次五カ年計画』に提出され、同『計画』によると、漁船の「安全・経済・実用・衛生」を目標として、漁民自ら希望・指導・奨励・支援等方法で、漁船の標準化改造を積極的に実施し、主に船型標準化をめぐる、漁船の安全施設の搭載と漁船衛生施設の改造等を行う。浙江省においては

2006年から漁船の標準化が展開され、毎年、1種類の漁船の船型と設計図等資料の標準化が実施され、現在、遠洋イカ釣り漁船、沿海水産物輸送船、光巻き網漁船、カニかご漁船等4種の船型が設計されている。

浙江省海洋漁業局は開発された標準船型を広く応用させるため、漁業船舶検査機構、漁船造船所、漁船設計業者に標準船型を積極的に推薦している。

例えば、浙江省は専門家を集め、イカ釣り漁船に対し、船型のサイズ、全体の配置・構造、船室の分布、搭載設備等についてベスト化論証を行い、3つの船型を確定して、政府の財政から設計費を負担し、設計業者はイカ釣り漁船の設計を担う。標準化船型の設計図は定着後、船主に広く推薦する。標準化船型は確定後、勝手に変動してはいけないことになり、標準化船型によって建造されたイカ釣り漁船は政府から財政補助金が支給される。浙江省政府は新造船のイカ釣り漁船に対し建造価格の10%（約80～200万元/隻）を補助し、地方県レベル財政も約10%の補助金を支給している。浙江省政府はこのように標準化漁船に対し財政補助政策を実施し、漁民に老旧漁船を廃棄させ、標準化・専門化漁船を建造するよう積極的に指導している。

3.2.4 山東省

● 『山東省漁業発展「第12次五カ年」計画』

『山東省漁業発展「第12次五カ年」計画』では漁業生産、漁業経済、漁民所得、資源保護等について目標を立てている。

◆ 山東省漁業発展の主要目標

目標内容	2010年	2015年
漁業経済総生産額（億元）	2,375	4,000
うち：漁業生産額（億元）	902	1,480
水産物総生産量（万トン）	783.8	1,000

◆ 漁船関連

木造漁船2,000隻を更新・改造し、1,000隻の船幅6m以上の漁船に標準化冷凍設備を搭載させる。

● 『山東省漁船標準化改造計画（2010～2015年）』

◆ 2015年までの目標

目標内容	目標値	その他
標準船型の設計	50 船型	山東省漁船の船型マップを編集する。
木造漁船の FRP 漁船への更新	2,000 隻	漁船製造業を発展させ、木質漁船の FRP 化への歴史的変化をもたらす。
船幅 6.00m 以上の漁船に標準化冷凍設備を搭載	1,000 隻	漁船の近代化レベルを高める。
標準網具の設計	50 種	次第に漁船網具の標準化・規範化を実現させる。
標準化トロール漁網の生産量	8 万枚	
標準化流刺し網の生産量	280 万枚	
標準化張り網の生産量	7000 枚	

◆ 重点プロジェクト

プロジェクト	実施内容
船型標準化改造	船型の設計 現在の木造漁船、鋼製漁船と FRP 漁船に対し調査・分析・比較・認証し、山東省における漁船作業水域の特徴と漁民伝統作業の習慣を考慮した上で、一連の漁船船型を設計し、漁船船型マップを描く。 2015 年までに、50 の標準船型を設計する計画。
	船型の推進 大型漁船、リスク高い漁業船舶、特に船員人数 30 人以上の漁船に対し船型標準化を推進する。山東省漁業の需要に応じて、イカ釣り漁船、マグロ延縄釣り漁船、トロール漁船、流刺し網漁船等船型の標準化改造を優先的に支援する。また、遠洋漁船の標準化を推進する。
船体標準化改造	木造漁船の FRP 化改造 政府は小型・老旧木造漁船及び高エネルギー消費・効率低下の漁船を FRP 漁船に改造することを積極的に支援する。 2015 年までに、耐用年数に切れた木造漁船 2,000 隻を FRP 漁船に更新する。
	FRP 漁船基地の建設 山東 FRP 船舶設計・製造の優位性を利用して、山東半島省エネ型 FRP 漁船開発センターを設立する。 FRP 漁船の設計・建造経験を生かして、威海を中心にして山東全省の FRP 漁船発展を駆動し、中国最大の FRP 漁船建造基地と構築する。
船船網具標準化改造	網具の設計 現在の網具使用状況を調査し、各種の網具の生産・資源への影響を分析し、山東省における漁船作業水域の特徴と資源状況に従って、違った船型、違った資源種類に適した 50 シリーズの標準網具を設計する。

プロジェクト		実施内容
	網具の推進	<p>漁船網具製造メーカーへの管理を強化し、漁船網具基準に従って製造された網具には財政補助金を与え、不合格の網具には罰する。海上捕獲生産への監督を強化し、漁船の標準網具の使用を強制する。</p> <p>財政資金の指導の下で、2016年までに、標準化トロール網 8万枚、流刺し網 280万枚、張り網 7000枚を推進する。</p>
新鮮設備標準化改造	漁船魚槽口の改造	<p>山東省における漁業船舶の現状によって、主に船幅 6.00m 以上の鋼質漁船に冷凍施設を搭載する。</p> <p>メイン甲板に取付けられている油圧式ウインチを用いてエンジン室と甲板室内の機械式ウインチを取り替える。甲板室を延長して冷凍室を追加で設置する。運転室を前に移動し、船員の寝台と救命設備を追加で設置する。冷凍室にアルミ急速冷凍装置 2 台を設置し、凍結能力は 2.0～2.4t/台・回、1日の凍結回数は 3～4 回である。T810C 型冷凍圧縮機 2 台を設置する（または T810C 型 1 台、410 型 1 台、船幅 6.00m の漁船に適する）。発電機を交換し、且つ発電機の出力を大きくし、配電盤・配電ボックスを交換し、船舶ケーブルを交換する。海水淡水化装置 1 台、油水分離機 1 台を設置する。</p> <p>2015 年までに、漁船（船幅 6.00m 以上の漁船）1,000 隻を改造する。</p>

注：木造漁船の耐用年数は前文 1.3 船齢のところの脚注書きを参照。

◆ 2015 までの投資概算

2015 年まで、山東省漁船標準化改造プロジェクト計画の投資額は 10 億元（約 149 億円）であり、うち財政資金 1 億元（約 14.87 億円）、融資資金 4 億元（約 60 億円）、自己調達資金 5 億元（約 75 億円）。

● 山東省漁船標準化更新改造プロジェクトの実施状況

◆ 21.3m 標準化 FRP トロール漁船を設計し、初めての 10 隻を建造。

山東省海洋漁業庁は 2010 年から設計業者、造船所と共同で標準化 FRP 漁船の研究・設計を行い、2010 年 7 月に 21.3m 標準化 FRP 漁船の設計を完成した。21.3m 標準化 FRP 漁船は先端な技術を持ち、性能が優れて、省エネ型で、近代漁業生産に適した FRP トロール漁船となっている。

山東省海洋漁業庁は 21.3m 標準化 FRP 漁船の建造品質を保障するため、公開入札イベントを通じて、21.3m 標準化 FRP 漁船を建造する造船所を選出する。2010 年 8 月に入札イベントを行い、「威海中複西港船艇有限公司」、「文登市海通造船有限公司」等 4 社の総合実力の高い造船所が落札した。

山東省漁船標準化更新改造プロジェクトでは、初めて 10 隻の 21.3m 標準化 FRP 漁船を建造することにし、2011 年 6 月に 10 隻の建造工事が全部竣工した。

新しい漁船を建造すると同時に、隻数や出力相当の老旧木造漁船を廃棄・解体しなければならない。今回初めての 10 隻の標準化 FRP 漁船は、17 隻の老旧木造漁船を廃棄・解体した上で更新・建造されたのである。

◆ **32.98m 標準化 FRP 漁船を 2 隻建造し、同船型で中国最大出力。**

威海中複西港船艇有限公司は 2012 年 7 月に 32.98m 標準化 FRP 漁船を 2 隻建造した。当該漁船は威海中複西港船艇有限公司より設計され、全長 32.98m、排水量 170t、最大出力 450 馬力、中国同船型の FRP 漁船では最大出力となっている。

4 漁船の建造

4.1 漁船の建造

4.1.1 中国における漁船の標準化船型

中国農業部漁業船舶検査局は 2011 年から中国全国において漁船標準化船型の評価を行い、専門家達は沿海各省（区・市）の漁船船型に対し「設計構造の合理性、安全性、環境保全、省エネ・消耗減、経済性、居心地」等について評価し、8 種類の 22 船型を確定した。確定された標準化漁船の船型は、多くの作業方式、材質、作業地域、サイズをカバーしており、中国全国地域において推進することができる。

● 種類 1. 大洋性イカ釣り漁船

① 73.98m 鋼製遠洋イカ釣り/サンマ漁船

- 推薦業者：遼寧省漁船検査局
- 設計業者：大連漁輪公司、大連理工大学
- 造船所：大連漁輪公司

材質：鋼質

全長：73.98m

柱間距離：64.40m

型幅：11.10m

型深：7.00m

排水量：2,160.2t



入選理由：大連理工大学に委託して船型の係数に対しベスト化設計を行い、船型を細長型に換え、深海波での継続航行・作業ができるため、安定性、耐波性、適航性を高めた。二層甲板や長い船尾楼の設置で、船に良好な縦方向性・連続性・ねじり強度抵抗と総縦強度抵抗を持たせる。船居間のところにはスペースが十分で、数名の船員が住むことができ、大きい生活スペースもある。独立の加工場を設置しており、大容量の冷蔵スペースも有する。甲板の舷側には長い/短いネットブラケットとイカ釣り機の合理的な設置を通じて、作業能力が高くなり、捕獲量のアップに有利し、経済効果を高める。

② 73m 遠洋イカ釣り漁船

- 推薦業者：浙江省漁船検査局
- 設計業者：浙江欣海船舶設計研究院
- 造船所：台州宏泰船業有限公司

材質：鋼質

全長：72.80m

柱間距離：63.00m

型幅：11.00m

型深：6.95m

排水量：1,966.9t



入選理由：鋼製、横骨フレーム式、二層甲板、球状船首、ディーゼルエンジン駆動、シングルプロペラ、シングル舵の船尾エンジン型漁船である。線型は基本配置をベースに安定性を確保し、経済性を優先的に考慮し、スピードも兼ねて考慮することにより最適に設計される。サイズの確定と搭載設備においては、技術性と経済性を同時に重視する上に、経済性をより重視し、建造価格をダウンさせ、船型の推進にメリットがある。船室の容量が大きく、これは西南大西洋海域での作業需要を考慮し、捕獲量も多いことから十分な燃料を積まなければならない。帰る時、オイル槽と魚槽は通常同時に一杯にならないため、オイルと魚の積み方によって合理的な浮き状態を調整することができる。

③ 65m 遠洋イカ釣り漁船

- 推薦業者：浙江省漁船検査局
- 設計業者：浙江欣海船舶設計研究院
- 造船所：寧波博大船業有限公司

材質：鋼質

全長：65.53m

柱間距離：57.50m

型幅：9.80m

型深：6.20m

排水量：1,487.4t



入選理由：鋼製、横骨フレーム式、二層甲板、球状船首、ディーゼルエンジン駆動、シングルプロペラ、シングル舵の船尾エンジン型漁船である。船型は基本配置をベースに安定性を確保し、経済性を優先的に考慮し、スピードも考慮することにより最適な設計がなされる。搭載設備では主に安全性・適用性・標準性・信頼性・統一性・経済性と環境保全等要素を考慮した上で決められる。船室の容量が大きい。これは西南大西洋海域での作業需要を考慮し、十分に燃料を積まなければならないし、捕獲量も多いからである。帰る時、オイル槽と魚槽は通常同時に一杯にならないため、オイルと魚の積み方によって合理的な浮き状態を調整することができる。

● 種類 2. 過洋性冷海水マグロ釣り漁船

④ 36.6m 鋼製遠洋冷海水マグロ釣り漁船

- 推薦業者：山東省漁船検査局
- 設計業者：山東百歩亭船業有限公司
- 造船所：山東百歩亭船業有限公司

材質：鋼質

全長：36.60m

柱間距離：31.50m

型幅：6.60m

型深：3.30m

排水量：340.3t



入選理由：良好な航海性能を保証する下で、捕獲作業のプロセスと漁獲物加工のプロセスを合わせて、連続生産ラインを形成する合理的な配置にする。副キールが設けられ、船体の重心が低くされ、船安定性のアップに有利である。低温船室（-40℃）、冷凍船室（-25℃）、冷海水船室（-2~+1℃）が設けられ、冷凍能力が高められ、漁獲物の鮮度保持が高められ、漁獲物の腐食が減り、経済効果が高められる。汚水処理システム及び油水分離システムが設けられ、海洋への汚染が減少される。漁獲物保鮮において、独特の一つの冷凍システム二つの冷却方式（直接冷却システムと間接冷却システム）が用いられて、漁獲物の保鮮効果が明らかにアップされる。

⑤ 33.6m 鋼製遠洋マグロ釣り漁船

- 推薦業者：山東省漁船検査局
- 設計業者：黄海造船有限公司
- 造船所：黄海造船有限公司

材質：鋼質
全長：33.60m
柱間距離：31.50m
型幅：6.60m
型深：3.30m
排水量：338.8t



入選理由：数回のベスト化設計を通じて、安全性に満足しながら、ユーザーの使用需要に最大限度に満足し、また、船員の捕獲作業の便利さと安全性を保証し、生活環境も比較的快適で、航行方向の安定性と回転性を持っている。船室の区分と船室の配置が良く、沈没抵抗性がよい。安定性、適航性及び安全性、船体構造強度、機械設備の配置、冷凍システムの配置等において、同船型にリードしており、作業方式もグリーンの遠洋漁業の基準を満たし、深海魚の新鮮度を保証することができ、魚の食用価値と経済的価値を高め、経済効果が非常に高く、船主に好評されている。

● 種類3. 過洋性トロール網漁船

⑥ 43m 鋼質遠洋冷凍トロール網漁船

- 推薦業者：山東省漁船検査局
- 設計業者：黄海造船有限公司
- 造船所：黄海造船有限公司

材質：鋼質
全長：43.17m
柱間距離：37.00m
型幅：7.20m
型深：3.80m
排水量：518.2t



入選理由：一種の新型、排水量が大きく、冷凍能力が高く、冷蔵船室の容量が大きく、設備が先端で、性能が優れており、省エネの中型冷凍トロール網漁船である。船型が設計される時、数回に渡ってベスト化され、安全性を満足しながら、ユーザーの需要を最大限に満足する。また、船員の捕獲作業の便利さと安全性を保証し、生活環境も快適で、航行方向の安定性と回転性を持っている。漁獲物が急速に冷凍(初期温度 32℃、最終温度-15℃)された後、冷蔵魚槽(-18℃)に入れて保存させ、凍結時間 7 時間、毎日の凍結量 25.2t、冷蔵魚槽の漁獲物積み量 200t である。船室の区分と船室の配置が良く、沈没抵抗性がよく、船の浮き状態をコントロールでき、リスクを避け、安全性を大きく高める。建造価格が安くて実用性、技術レベルが高く、市場の見通しが非常によいと見られる。

⑦ 41.38m 鋼製トロール網漁船

- 推薦業者：遼寧省漁船検査局
- 設計業者：大連漁輪公司
- 造船所：大連漁輪公司

材質：鋼質
全長：41.38m
柱間距離：33.00m
型幅：7.60m
型深：3.50m
排水量：467.3t



入選理由：一層甲板、長艙楼、船尾エンジンルーム、船尾スライドシングルトロール網漁船であり、元船型をベースに型幅を大きくし、エンジンルームの長さを短縮し、魚槽の長さを延長し、魚槽の容量を拡大したため、経済効果が高められる。メインエンジンの出力とダクトプロペラの直径を増加し、トロール網の引き力を高めたため、魚の捕獲能力がアップされる。建造プロセスにおいて、一部の配置を直し、居住性が高められ、また、大きいマスト上のランプ及びブームの位置を調整して、捕獲作業が更に便利になり、経済効果も高められ、実用性が更に高い。

⑧ 41.38m 鋼製トロール網漁船

- 推薦業者：広西省漁船検査局
- 設計業者：広西漁輪廠船舶設計室
- 造船所：広西漁輪廠

材質：鋼質

全長：41.38m

柱間距離：36.00m

型幅：7.20m

型深：4.00m

排水量：615.0t

設計航速：11kn

航海日数：90日

燃料搭載量：90t



入選理由：元香港、広東、広西地域に使用されている木造漁船の船型をベースにベスト化設計された船型で、8年間を通して絶えずに研究したり、調査したりした上で、南沙海域の作業方式に従って、設計規範によって、サイズが適切で、構造が整備され、配置が合理で、省エネ、操作が安全・便利、建造価格が適切で、船員の作業・休み環境と快適性が良い南沙捕獲船型となっている。船の機能・品質を保証した上で、環境への影響と資源効率をも総合的に考慮し、「グリーン」の理念を設計図に入れた。設計業者は船型、パラメーター、快速性、安全性及び船の運動性能について全面的にベスト化設計した。

⑨ 36.8m 鋼製二層甲板トロール網漁船

- 推薦業者：遼寧省漁船検査局
- 設計業者：大連漁輪公司
- 造船所：大連漁輪公司

材質：鋼質

全長：36.80m

柱間距離：31.50m

型幅：8.60m

型深：5.95m

排水量：618.1t



入選理由：サイズが小さいが、深海波において連続航行・作業ができるため、大連理工大学に委託して静水抵抗試験と振動等試験を行い、船型の係数に対しベスト化設計を行い、船型を細長型に転じ、安定性、耐波性と適航性の向上を全体的に考慮し、安全性の向上と居住性の改善が実現できた。構造のベスト化設計を通じて、鋼材の利用率と船室スペースの利用可能率を高め、空船の重量を減らし、貨物の積載量を増加し、品質を保証する上で、建造コストを減少させ、労働生産力を高め、建造期間を短縮した。各状態に必要な航速と推進力に満たすため、可変ピッチプロペラが搭載され、先端な捕獲設備鮮度保持の冷蔵設備と漁業補助用ナビゲーター等設備が搭載されている。

● 種類 4. 近海トロール網漁船

⑩ SH821 型桁牽引棒トロール網漁船

- 推薦業者：上海市漁船検査局
- 設計業者：中国水産科学研究院漁業機械儀器研究所
- 造船所：常熟市第二漁船廠

材質：鋼質

全長：36.00m

柱間距離：31.00m

型幅：6.28m

型深：2.95m

排水量：257.5t



入選理由：中国水産科学研究院の技術優位性を發揮して、漁船の安全能力と省エネ・排出減のレベルに対し系統的に研究し、理論分析から、専門家の論証、船舶モデル試験、最適な設計、モデル応用、システム改善、標準化定型設計と技術推進等のプロGRESS的な技術路線を用いて、多くの省エネ技術と措置が取られる。当該船型は設計が合理的、科学的で、漁民の作業習慣を満足させることができると実証される。捕獲生産においては、省エネが 20%以上、捕獲量が 10%増加される。一回航行で燃料節約 1t、省エネで生産額が 8,000 元以上アップされ、3 年間で投資コストを回収することができる。

⑪ 34m 鋼製トロール網漁船

- 推薦業者：山東省漁船検査局
- 設計業者：文登市海通造船有限公司
- 造船所：文登市海通造船有限公司

材質：鋼質
全長：34.20m
柱間距離：28.00m
型幅：6.00m
型深：2.70m
排水量：202.6t



入選理由：艀部線型の改善に重視し、波が甲板に上がることが減少し、船尾部の船型を改善し、加大水線の長度を増加し、波作り（Wavemaking）の抵抗力を減少し、快速性を高める。船、エンジン、プロペラを合理的に配合し、メインエンジンの出力が一定となる時に、大きな減速比ギアボックスを選択し、プロペラの回転速度を下げ、立ちキールを深くして軸線を低くし、プロペラの直径を大きく、プロペラの効率を有効的に高め、また、立ちキールの高度を増加して空船の重心高度を下げることができ、漁船の安定性を改善する。漁民の話しによると、当該漁船は外形が美しく、配置が合理で、リア甲板の作業面積が広く、航速が速く、風抵抗力が強く、機電設備が整備され、漁獲機械が便利で信頼性が高い、生活施設が快適で、燃料消費が低い。

⑫ 32.6m 多目的漁船

- 推薦業者：福建省漁船検査局
- 設計業者：廈門海戈威船艇科技開発有限公司
- 造船所：東山県万祥造船有限公司

材質：鋼質
全長：32.60m
柱間距離：27.40m
型幅：6.20m
型深：2.95m
排水量：284.3t



入選理由：福建南部海域における典型的な新型シングルトロール/流刺し/ケージポット作業を行う多目的漁船の船型である。傾斜試験の結果によると、安定性等各項目の指標は基準に満足するほかに、十分な余裕量を持っている。球状船首、球状船尾、大型船尾低速ダクトプロペラが採用されるため、抵抗力が減少され、推進効率が向上され、引き力が高められ、プロペラの振動が減少される。比較的の高い横向強度と十分な破損沈没抵抗性能を持っている。船の側面には、上フェンダーと下フェンダーが設置され、高い耐衝撃性を持っている。汚水廃油ケースと汚水廃油海岸コネクタが設置され、油性廃水の収集と排出ができる。油圧船首スラスト装置が使用され、漁船の柔軟性が向上され、漁港において迅速に出入り・寄ったり離れたりすることができ、仕事の効率が高められる。台湾の技術を用いて製造される風力排気ファンが設置され、エンジンルームの通風効果が改善され、電力駆動の使用が要らなくなり、省エネで環境保全である。

⑬ 31m トロール網漁船

- 推薦業者：山東省漁船検査局
- 設計業者：山東省寿光造船有限責任公司
- 造船所：山東省寿光造船有限責任公司

材質：鋼質
全長：31.35m
柱間距離：25.50m
型幅：5.40m
型深：2.40m
排水量：141.8t



入選理由：黄海と渤海海域に適用し、トロール網作業ができ、刺し網及びその他の漁業作業もでき、柔軟性が高く、ユーザーの経済効果を向上させることができる。引き力を高めるため、大型直径のダクトプロペラを使用し、船尾部の船型がより細く、プロペラが適当に後ろに移動して、流れがよりスムーズになり、軸線が下に移動して、プロペラの浸水深度が増加され、推進効率が大きく向上される。プロペラのブレードに対しベスト化して、船、プロペラ、エンジンの配合がよりよく、省エネ効果が明らかとなる。比較的の大きい副キールを持っているため、船舶の波抵抗と安全性が高められる。航行の試験結果及びユーザー使用結果の実証で、本船はけん引力が大きい、航速が速い、安定性が良く、省エネ、構造が合理的で、作業範囲が広い等特徴を持っている。

● 種類 5 ・ 巻き網漁船

⑭ 灯光诱魚巻き網漁船

- 推薦業者：浙江省漁船検査局
- 設計業者：台州市新宏船舶設計有限公司
- 造船所：浙江騰龍造船有限公司

材質：鋼質
全長：53.80m
柱間距離：43.40m
型幅：8.50m
型深：4.00m
排水量：899.6t



入選理由：主にニシン、ナマズ、イカ等中層・上層の魚の捕獲に用いられ、捕獲強度が割りと弱いため、漁業資源への破壊力が小さい。捕獲作業が機械化で、フィッシュポンプとブームが使用され、直接に捕獲した魚を漁業補助船に入れ、5～6人で捕獲操作ができ、省力で省燃料、経済的で省エネである。冷海水冷凍技術が用いられ、漁獲物の新鮮保持能力が高い。魚誘い込みにおいては新型光源が採用され、照度が強く、エネルギー消費が低い。二重底オイルタンクとバラスト水タンクが採用され、環境保全で快適である。船の航行持続力が 6,500 mile 以上である。魚槽の容量が大きく、エンジンルームには船用冷凍機ユニットを 2 セット設置され、魚槽の温度が -20°C 以上に達する。船首にはバルバボウ (bulb bow) が設置され、航海方向の安定性と快適性が高められる。船首にはスラスト装置が設置され、網リング内に操縦が柔軟的である。下沈式外側キール (鋳鉄) が採用され、船舶の安定性が有効に高められる。

⑮ 43.6m 鋼製光巻き網捕獲漁船

- 推薦業者：広西省漁船検査局
- 設計業者：梧州群昇船舶設計工程有限公司
- 造船所：北海市海洋船舶修造廠

材質：鋼質
全長：43.60m
柱間距離：37.85m
型幅：7.60m
型深：4.10m
排水量：660.4t



入選理由：当該船型は広西地域の漁民が 1990 年代に開発された木造のライトルアー漁船船型をベースに最適に設計されたもので、最大の特徴は捕獲作業の時に網具の作業方式にあり、船首部と船尾部に分布されている 4 本のフレームを利用して網具を船底から放したり収集したりでき、船員 5 人いれば、捕獲作業ができ、安全性がよい。当該漁船には安全・環境保全・経済的・省エネのディーゼルエンジンが搭載され、エンジンとプロペラの試合が合理で、自動操舵装置が搭載され、通信・ナビゲーター等捕獲補助設備が先端で、ユーザーフレンドリーな設計レベルが高く、省エネ効果が明らかで、特に南沙海域等遠海漁区での生産作業に適する。

⑩ 37.8m 鋼製一層甲板光巻き網漁船

- 推薦業者：海南省漁船検査局
- 設計業者：海南海洋船舶設計有限公司
- 造船所：三亜南海漁村造船廠

材質：鋼質
全長：37.80m
柱間距離：32.30m
型幅：6.30m
型深：3.35m
排水量：315.8t



入選理由：当該捕獲作業船型は海南海域漁民の捕獲作業の特徴及び経済的で低建造価格の要求に従って、全長 38m ほどに確定し、設計業者は漁船の基準に従って、元北部湾と西沙海域にて作業する漁船及び海南島周辺漁場にて作業している既存の全長 33m、35m、36.5m 等船型の総合性能・特徴をベースに最適に設計し、実船の安定性を大きく改善し、原材料を減少し、メインエンジンの出力を減少し、燃料消耗をも減らし、推進の効率をアップし、航海作業の利便性を高め、省エネ・排出減の効果が明らかであり漁民からも好評である。

⑰ 33m 鋼製遠洋巻き網漁船

- 推薦業者：山東省漁船検査局
- 設計業者：黄海造船有限公司技術開発处
- 造船所：黄海造船有限公司

材質：鋼質
全長：30.00m
柱間距離：26.70m
型幅：7.60m
型深：3.50m
排水量：400.7t



入選理由：船型を設計する時、数回に渡って最適化させ、安全性を高くさせながら、ユーザーの機能要望を満足させ、捕獲作業の便利さ、安全性及び生活環境を保証する。当該船型の船室分布が合理で、沈没抵抗性がよく、船舶の浮き状態をコントロールでき、リスクを避け、船舶の安全性を高めた。当該船舶はまた鮮魚の運搬機能を持ち、漁獲物の貯蔵においては-1℃の冷海水システム（RSW）が採用され、冷凍機を合理的に選び、先端な海水スプレーシステムをもって魚槽の水溫を設定値の-1℃にコントロールでき、漁獲物のベスト鮮度を維持することができる。市場需要を満たした新型の巻き網漁船として、作業方式はグリーンの遠洋漁業の要求を満足でき、漁獲物運搬中の安全性を保証でき、漁獲物の鮮度をアップするため、漁獲物の価値を高め、経済効果が非常に高い。

● 種類6. FRP 漁船

⑱ 32.98m FRP トロール網漁船

- 推薦業者：山東省漁船検査局
- 設計業者：威海中複西港船艇有限公司
- 造船所：威海中複西港船艇有限公司

材質：FRP
全長：32.98m
柱間距離：27.00m
型幅：5.60m
型深：2.70m
排水量：194.6t



入選理由：技術性能から見ると、FRP 漁船は鋼製漁船や木造漁船より航速が速く、保温性能が良好であるメリットがある。環境保全においては、鋼製漁船はドック修理時には錆び処理しなければならず、環境汚染をもたらすことになり、且つ時間がかかり、修理代もかかる。一方、FRP 漁船のドック修理では、高圧水ジェットで喫水線以下の海洋生物を洗い流せばよい。このように、ドック修理期間が大幅に短縮され、毎年のドック修理費用は鋼製漁船の 20～30%である。経済性と省エネ排出減から見ると、同じ船型の FRP トロール網漁船と鋼製トロール網漁船と比べ、燃料が 11.11%ほど節約でき、FRP 漁船の評価寿命は鋼製漁船より 10 年以上長い。

⑱ 21.3m FRP トロール網漁船

- 推薦業者：山東省漁船検査局
- 設計業者：煙台派格船舶設計有限公司
- 造船所：威海中複西港船艇有限公司

材質：FRP
全長：21.30m
柱間距離：17.50m
型幅：4.00m
型深：1.80m
排水量：55.8t



入選理由：使用された FRP 材の密度が小さく、強度が高く、弾性が良い等特徴を持ち、FRP 漁船の抗波性能がよく、航行の安全性を保証することができる。FRP は瞬間耐高温性能、耐酸腐食特性、磁性がない等特徴を持っている。当該船型の設計が環境保全・省エネで、FRP 漁船の表面は滑らかで、船体が軽い、抵抗力が小さい、航速が速い、燃料消費が低い、清浄しやすい、清潔で美しい等環境に良いメリットがある。FRP 漁船の耐用年数は一般的に 30 年以上あり、鋼製漁船の 1.6 倍、木造船の 4 倍となっているため、経済性、社会性、生態性においても優位性が高い。

● 種類 7. 游漁船

㊦ 16m FRP 游漁船

- 推薦業者：広東省漁船検査局
- 設計業者：東莞市興洋船舶製造有限公司
- 造船所：東莞市興洋船舶製造有限公司

材質：FRP

全長：16.35m

柱間距離：13.65m

型幅：4.46m

型深：2.32m

排水量：14.1t



入選理由：外形の設計が美しく、船型が流暢で、省エネ・環境保全で、ビジネス・観光活動に適し、広州市における海上プレジャー観光の新たなスポットとなり、観光客にプレジャー漁業の楽しさ及びボードのハイエンドサービスを感じてもらえる。当該型船の初船はすでに3年間ほど運営されており、船主は非常に満足している。いままで7隻が稼動しており、建造中が9隻あり、建造待ちが1隻ある。当該型船はすでに成熟した船型であると実証されているため、『中国海洋漁船図集』に収集されている。

● 種類 8. 沿海小型漁船

21 11.9m FRP 潜水船

- 推薦業者：遼寧省漁船検査局
- 設計業者：大連複源漁船工程開発公司
- 造船所：青島玄馬玻璃鋼船舶製造有限公司

材質：FRP

全長：11.90m

柱間距離：10.00m

型幅：2.60m

型深：1.00m

排水量：10.1t



入選理由：船舶モデル試験及び実船応用の結果によると、当該船型の技術性能が優れている。同じ種類の作業の木造船と比べ、メインエンジンの出力が小さく、船体の表面が滑らかで、抵抗力が小さく、省エネ効果が明らかである。

22 7.9m FRP 漁船

- 推薦業者：河北省漁船検査局
- 設計業者：秦皇島耀華玻璃鋼股份公司
- 造船所：秦皇島耀華玻璃鋼股份公司

材質：FRP

全長：7.90m

柱間距離：6.28m

型幅：2.50m

型深：1.00m

排水量：3.87t



入選理由：河北省における伝統的な小型漁船の船型をベースに最適化された船型で、エンジンとプロペラの相性がよく、経済的で省エネ、構造設計が合理的で、建造価格も適切で、沿海作業方式に適する。2週間の航行試験結果では、漁船の各技術性能が基準に達し、安定性が良く、作業が便利である。

4.1.2 漁船建造企業の資格取得

中国における漁船建造企業は『農業部漁船修造廠の認可弁法』に従って、建造資格を取得しなければならない。

『農業部漁船修造廠の認可弁法』は1994年11月に初めて配布され、その後、2007年11月と2010年11月の2回を渡って改訂され、現在、2010年11月版に従って実施されている。

『農業部漁船修造廠の認可弁法』によると、漁船の建造・修繕工場に対し資格審査を行い、審査合格工場に対し「工場認可証書」を発行する。即ち、漁船建造企業の資格取得では「工場認可」制度を取っている。漁船の建造・修繕工場は企業法人の名義で地方漁業船舶検査機構に漁船建造・修繕の「工場認可証書」を申請する。

「工場認可証書」は「建造」と「修繕」の2種類に分けており、漁船の建造及び改造（大型修繕を含む）に従事する工場は「建造」類「工場認可証書」を申請しなければ

ばならない。漁船の中型修繕、小型修繕または年度修繕に従事する工場は「修繕」類「工場認可証書」を申請しなければならない。「建造」類「工場認可証書」を持っている工場は同じクラスの「修繕」類「工場認可証書」の業務に従事することができる。

「工場認可証書」は農業部より審査・配布されるが、具体的な審査は農業部漁業船舶検査局より実施される。

全長 30m 未満の鋼製漁船及び全長 20m 未満の非金属鋼製漁船の建造認可証書を申請する場合、所在地の省（市、区）漁業船舶検査処（局）または授権した検査ステーション（処）に申請をし、合格者は農業部漁業船舶検査局より認可され、「工場認可証書」が発行される。

全長 30m 以上の鋼製漁船及び全長 20m 以上の非金属鋼製漁船の建造認可証書を申請する場合、まず、所在地の省（市、区）漁業船舶検査処（局）より初審査され、初審査合格後、農業部漁業船舶検査局に報告される。農業部漁業船舶検査局は企業規模、製品の品質等を見て、再審査を行い、再審査合格後、農業部より「工場認可証書」が発行される。

「工場認可証書」を持っていない建造工場は法律違反とみなす。法律違反で建造された漁船は漁船の検査ができなく、漁港監督機構や漁業機構等からの船舶証書、船舶国籍証書または登記証書、航行ビザ及び漁業捕獲許可書等の取得もできない。

4.2 漁船建造の造船所

4.2.1 漁船建造の造船所の現状

現在、中国においては漁船の「建造」類「工場認可証書」を取得している造船所は 902 社ほどある。

漁船「建造」類造船所 902 社は中国沿海及び沿川の 23 の省・市に分布されており、山東省には最も多く、177 社で、漁船「建造」類造船所全体の 2 割を占めている。次は、福建省（136 社、15%）、広東省（127 社、14%）、遼寧省（120 社、13%）、浙江省（119 社、13%）、江蘇省（71 社、8%）、広西自治区（35 社、4%）の順となっている。（図 4-1 を参照）

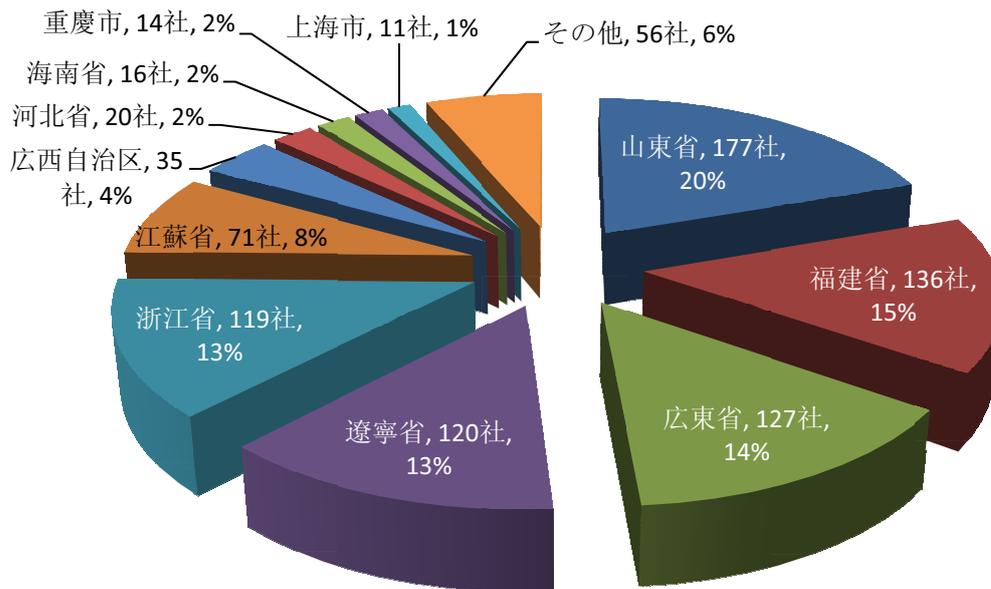


図 4-1：中国における漁船「建造」類造船所の地域分布

出所：資料の収集・まとめ

漁船サイズ別の漁船建造資格状況を分析してみると、以下の特徴が見られる。

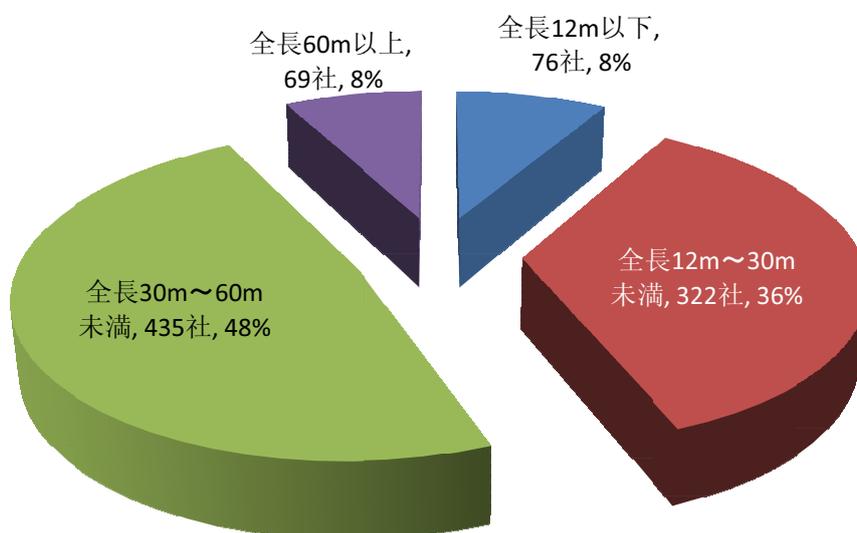


図 4-2：中国漁船「建造」類造船所の漁船サイズ別の建造資格状況

出所：資料の収集・まとめ

大まかに見ると、全長 30m 以上の漁船「建造」類「工場認可証書」を取得している造船所は漁船建造造船所全体の半分強となっており、全長 30m 未満の漁船「建造」類「工場認可証書」を取得している造船所は半分強となっている。(図 4-2 を参照。)

全長 60m 以上の漁船「建造」類「工場認可証書」を取得している造船所は 69 があり、漁船建造造船所全体に占める割合はわずか 8% しかない。全長 60m 以上の建造資格工場のうち、全長 90m 以下の企業はわずか 10 社しかなく、各種漁船の企業はわずか 12 社しかない。漁船建造力の高い工場が非常に少ないことが明らかである。

以下、材料別で漁船建造資格工場¹⁵を見ると、まず鋼製漁船建造の造船所は最も多く、428 社もあり、漁船建造造船所全体の半分弱を占めている。うち、全長 30m～60m 未満の鋼製漁船建造造船所は 182 社と最も多く、次は、全長 12m～30m 未満の鋼製漁船建造造船所も 163 社と多く、全長 60m 以上は 68 社、全長 12m 以下は 15 社となっている。

次は、木造漁船建造の造船所は 409 社があり、漁船建造造船所全体の半分弱を占めている。うち、全長 12m～30m 未満の木造漁船建造造船所は 371 社と最も多く、次に、全長 12m 以下は 31 社、全長 30m～60m 未満は 7 社となっている。

FRP 製漁船建造の造船所は 79 社があり、漁船建造造船所全体に占める割合は 8.8% と少ない。うち、全長 12m 以下の FRP 製漁船建造造船所は 32 社、全長 12m～30m 未満は 35 社、全長 30m～60m 未満は 11 社、全長 60m 以上（各サイズの FRP 製漁船の建造）は 1 社となっている。

¹⁵ 一つの造船所は同時に二つの建造資格を取得しているため、材料別の漁船建造資格工場の合計は 902 社より大きい。

4.2.2 標準化船型漁船の主要造船所

ア) 広西漁輪廠

所在地	広西北海市海城区海角路 154 号		
Address	No.154,Haijiao Road, Haicheng District, Beihai City, Guangxi		
郵便番号	536000		
TEL	86779-2022107	FAX	86779-2033282
URL	www.cnfc.com.cn		
E-mail	ped@cnfc.com.cn		
企業形態	国営企業	創立	1952 年
法人代表	頼挺	総経理	頼挺
従業員数	600 人	敷地面積	9.63 万平米
登録資本金	-	資産総額	-
業務内容	主要業務内容	5,000DWT 以下の各種船舶の設計・建造・改造に従事し、主に全長 60m 以下の鋼質漁船の建造を行っている。	
	主要製品	8302 型遠洋マグロ延縄漁船	
企業概況	所属状況	広西区水産畜牧局	
	漁船建造資格	全長 60 米以下の鋼製漁船	
	施設状況	スリップウェイ：1 基（1,000 トン級、6,000 平米） ドック：1 基（90m×16.5m） 艀装岸壁：100m 各種の造船設備：140 台余り	
	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国南海地域における新造船・修繕船の中堅造船所。 ● 広西最大の漁船建造基地。 ● 8302 型遠洋マグロ延縄漁船は農業部漁業船舶検査局『漁業船舶船型標準』船型に選ばれる。（前文 4.1.1⑧を参照） 	

イ) 北海市海洋船舶修造廠

所在地	広西北海市海城区海角路 220 号		
Address	No.220, Haijiao Road, Haicheng District, Beihai City, Guangxi		
郵便番号	536000		
TEL	86-779-2022107	FAX	86-779-2033282
URL	www.cnfc.com.cn		
E-mail	ped@cnfc.com.cn		
登録住所	広西北海市海城区海角路 220 号		
企業形態	国営企業	創立	1952 年
法人代表	-	総経理	-
従業員数	600 人	敷地面積	9.63 万平米
登録資本金	-	資産総額	-
業務内容	主要業務内容	新造船・修繕船	
	主要製品	8302 型遠洋マグロ延縄漁船	
企業概況	所属状況	広西区水産蓄牧局	
	漁船建造資格	全長 60m 以下の鋼製漁船の建造	
	施設状況	スリップウェイ：1,000 トン級×1 基 (6,000 平米) ドック：1 基 (90m×16.5m) 艀装岸壁：100m 各種の造船用設備：140 台	
	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国南海地域における有力造船所の一つである。 ● 広西最大の漁船建造基地である。 ● 北海市の主要修繕所で、「北海市漁政漁港監督支隊」保有船の専用修繕所である。 ● 43.6m 鋼製光巻き網捕獲漁船は農業部漁業船舶検査局『漁業船舶船型標準』船型に選ばれる。 (前文 4.1.1⑮を参照) 	

ウ) 三亜南海漁村造船廠

所在地	海南省三亜市南辺海路 92 号		
Address	No.92, Nanbianhai Road, Sanya City, Hainan		
郵便番号	572000		
TEL	86-898-88217026	FAX	8686-898-88217026
URL	-		
E-mail	-		
企業形態	私営企業	創立	2001 年
法人代表	呉金泉	総経理	呉金泉
従業員数	30 人	敷地面積	-
登録資本金	-	総資産額	-
業務内容	主要業務内容	小型漁船の建造。	
	主要製品	37.8m 鋼製一層甲板光巻き網漁船等	
企業概況	所属状況	-	
	漁船建造資格	2008 年に鋼製漁船の建造資格を取得。 全長 30m 以下の鋼製漁船の建造。	
	施設状況	-	
	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 20 年前 (父の代) より、「木船」の製造を開始。2008年に鋼製漁船の建造資格を取得し、現在は、鋼製の漁船を専門に扱っている。 ● 南海地域における地方造船所で、主に南海漁村の漁民から小型漁船の建造を受注している。 ● 海南省は漁民の標準化漁船の建造に支援するため、農村信用社から融資支援、政府から補助金を支給する方式を取っており、例えば、海南省陵水県の漁民「郭万榮」氏と「梁興明」氏は三亜南海漁村造船廠において 2 隻の 100 トン級鋼製漁船を建造している。建造額は 1 隻につき 180 万元 (約 2,676 万円)であるが、自己資金 85 万元 (約 1,265 万円)のほか、農業信用社からのローン 85 万元 (約 1,265 万円)、海南省海洋与漁業庁から 10 万元 (約 150 万円)の補助金が支給される。 ● 37.8m 鋼製一層甲板光巻き網漁船は農業部漁業船舶検査局『漁業船舶船型標準』船型に選ばれる。(前文 4.1.1⑩を参照) 	

エ) 威海中複西港船艇有限公司

所在地	山東省威海市高新技術開發区大連路 2 号 (小石島)		
Address	High-tech Development Zone, No.2, Dalian Road, Weihai City, Shandong		
郵便番号	264209		
TEL	86631-5621558	FAX	86631-5621558
URL	www.frpboat.cn/		
E-mail	info@frpboat.cn		
企業形態	国営企業	創立	1997 年
法人代表	邹吉新	総経理	邹吉新
従業員数		敷地面積	3 万平米
登録資本金	3252 万元	資産総額	-
業務内容	主要業務内容	FRP 製大型漁船、ボード、旅客船、快速ボード、ビジネスボード等の設計・建造。	
	主要製品	24.00m、26.00m、29.00m、31.80m、33.10m 大型トロール網漁船、28.60m、29.18m、29.98m 大型マグロ延縄釣り漁船、12m、16m、18m、19m 等漁法執行ボード、ビジネスボード及び 60 客、88 客、100 客、150 客等観光船	
企業概況	所属状況	中国複合材料集团公司、威海西港水産有限公司	
	認証状況	2002 年公司顺利通过 ISO9000 : 2000 质量体系认证。	
	漁船建造資格	各サイズの FRP 製漁船の建造	
	年間建造能力	大型 FRP 製船舶 50 隻。	
	施設状況	進水ドック通路 150m、横移動区域 2,200 平米 スリップウェイ : 6,000 平米。 FRP 成型工場 5 所、艀装工場 3 所、機械加工工場 2 所等。	
その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 元山東西港水産集团船舶修造廠で、2004 年 5 月に中国複合材料集团公司との共同出資で、「威海中複西港船艇有限公司」が設立される。 ● 中国水産科学院、上海玻璃鋼研究所、大連理工大学船舶工程学院等研究所と提携し、FRP 船の設計・開発・建造を一体した有力 FRP 船メーカーである。 ● 32.98m FRP トロール網漁船及び 21.3m FRP トロール網漁船は「中国標準化漁船 22 船型」に入選。(前文 4.1.1⑱⑲を参照) 		

● 漁船関連実績

- ◆ 29.98mFRP 製冷海水マグロ延縄釣り漁船



全長：29.98m
型幅：5.81m
型深：2.70m
最大航速：10.5kn
排水量：261t
航海日数：20日
メインエンジン：600HP
燃料タンク：36m³
水タンク：10 m³

- ◆ 30.08mFRP 製トロール網漁船

全長：30.08m
型幅：6.00m
型深：2.70m
排水量：216.15t
設計航速：12kn
航海日数：20日
魚槽：100.5m³
燃料タンク：39.44t
水タンク：20.95t
エンジン：441kW



◆ 20.5mFRP 製漁船



全長：20.5m
 型幅：7.91m
 型深：4.28m
 定員：6名
 魚槽：120m³
 燃料タンク：16m³
 水タンク：5m³

オ) 東莞市興洋船舶製造有限公司

所在地	広東省東莞市中堂鎮中西路 26 号		
Address	No.26, Zhongxi Road, Zhongtang Town, Dongguan City, Guangdong		
郵便番号	523200		
TEL	86-769-88115569	FAX	86-769-88813810
URL	www.xingyangship.com/index.htm		
E-mail	xingyangship@163.com		
企業形態	民営企業	創立	2006年2月
法人代表	张景春	総経理	伍登楼
従業員数	100人	敷地面積	10万平米
登録資本金	2,060万元	資産総額	-
業務内容	主要業務内容	主に FRP 製ヨット、高速ボード、游漁船の設計・建造	
	主要製品	36m ビジネス船、27m 高速双胴旅客船(旅客 130 名)、26.5m 高速単胴旅客船(旅客 99 名)、13m、16m、18m、19m 游漁船、27m マグロ釣り游漁船、34.5m 科学考察船等	
企業概況	所属状況	-	
		2006年、ISO 品質管理システムの認証を取得。 中国船級協会 CCS の建造認可を取得。	
	漁船建造資格	農業部、漁業船舶検査局から漁業船、漁業監督船、漁船の『設計』、『建造』資格の認可を取得。 全長 24m 以下の FRP 製漁船の設計・建造。	

	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 元国営中堂造船廠（創立 1960 年）。 ● 現在、中国における高性能複合材料ボード・船舶業の象徴的な企業とも言え、専門的に FRP 製船舶の設計・建造を行っている。 ● 現在、広東東莞と湖南沅江において二つの生産基地を構えている。 ● 2008 年 9 月、中国初の新型 FRP 製游漁船の建造に成功。 ● 国家漁船漁機漁具業界協会に「游漁船生産基地」と認定。 ● 2011 年 12 月、16m 游漁船は唯一の游漁船として農業部漁業船舶検査局『漁業船舶船型標準』船型に選ばれる。（前文 4.1.1⑳を参照）
--	-------	--

● 漁船関連実績

- ◆ 19m 海洋釣りボード



全長：41.38m
 型幅：5.20m
 型深：2.44m
 最大航速：26kn
 メインエンジン：
 IPS600×2 台
 定員：12 名
 航行区域：内陸河、
 A・B 級沿海海域

- ◆ 18m 游漁船

全長：18.00m
 型幅：4.46m
 型深：2.32m
 設計航速：11～20kn
 定員：10～20 名
 メインエンジン：
 150～240HP×2 台
 航行区域：内陸河、A・
 B 級沿海海域



カ) 南通長青沙船舶工程有限公司

所在地	江蘇省南通市如皋長江鎮知青村 12 組 6 号		
Address	No.6, 12 groups, Zhiqing Village, Rugao Yangtze River town, Nantong City, Jiangsu		
郵便番号	226532		
TEL	86-513-87689680、 87689658	FAX	86- 513-87689689
URL	www.ntcqs.cn/cn/index.aspx		
E-mail	-		
企業形態	民営企業	創立	2000 年
法人代表	王志南	総経理	王志南
従業員数	1,600 人	敷地面積	60 万平米
登録資本金	6,000 万元	資産総額	-
業務内容	主要業務内容	新造船・修繕船、鉄鋼構造物の建造等	
	主要製品	主に大中型多目的船及び海洋工事船：海洋工事船、ケミカル船、バラ積み貨物船、パイプ敷設船、大型運搬船等。	
企業概況	所属状況	-	
	認証状況	ISO9001 品質管理システムの認証を取得	
	漁船建造資格	全長 45m 以下の鋼製漁船の建造	
	年間建造能力	35 万 DWT。	
	施設状況	スリップウェイ：5 万平米（クレーン 100t×1、50t×2、20t×2） ドック：1 基（500m×60m、クレーン 40t×2） 船体作業場：150m×35m×20m（クレーン 25t×4、20t×2、10t×4、5 t×2） 塗装作業場：3000 平米（1 スプレー2 塗装方式） 鋼板型材予備処理生産ライン 1 本、プラズマ CNC 切断機、1,000t 油圧機、門型クレーン 250t×1、冷間フレームベンダー、15t 平板運搬車等 川沿い岸線 1,600m	
	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 主に大中型多目的船及び海洋工事船を建造する造船所であるが、2011 年、鋼製漁船の建造資格を取得して、鋼製漁船の建造分野に参入しはじめた。 ● 2012 年 2 月、「江蘇省標準化海洋捕獲漁船建造企業リスト」に入選。 	

● 漁船関連実績

- ◆ 蘇海門漁 01429 号



2012年8月、初の標準化鋼製漁船が進水。

全長：38m

キ) 常熟市第二漁船廠

所在地	常熟市新港鎮東張区白市塘口		
Address	Baishitangkou, Dongzhang District, Xinggang Town, Changshu City, Jiangsu		
郵便番号	215537		
TEL	86 512-52646888	FAX	86
URL	-		
E-mail	-		
企業形態	民営企業	創立	1966年
法人代表	施永昌	総経理	施永昌
従業員数	120人	敷地面積	22,800平米
登録資本金	-	資産総額	-
業務内容	主要業務内容	主に漁船の建造、新造船・修繕船等	
	主要製品	漁船（トロール網漁船等）、オイルターカー、干し貨物船、漁業船、海洋監督船等	
企業概況	所属状況	-	
	漁船建造資格	全長45m以下の鋼製漁船の建造、全長30m以下の木造漁船の建造	

	施設状況	<p>スリップウエー：1,000 トン級×1 基、500 トン級×6 基（横方向移動）、船 15 隻同時建造可能。 艀装岸壁 50m。 圧力機：100t×1 台、クレーン：5t×2 基。 ベンダー、カッティング、旋盤等。</p>
	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 2008 年から上海市標準化漁船の造船所として上海市の標準化漁船の建造を行ってきている。 ● 「江蘇省標準化海洋捕獲漁船建造企業リスト」に入選。 ● SH821 型桁牽引棒トロール網漁船は農業部漁業船舶検査局『漁業船舶船型標準』船型に選ばれる。（前文 4.1.1⑩を参照）

● 漁船関連実績

- ◆ 38.3m 海洋監督船

材質：鋼質
 全長：38.80m
 型幅：6.5m
 設計喫水：2.10m
 総トン数：177t
 総出力：662kW
 航速：14kn



ク) 山東黃海造船有限公司

所在地	山東省榮成市石島鎮黃海中路 18 号		
Address	No.18, Huanghai Zhong Road, Shidao Town, Rongcheng City, Shandong Province		
郵便番号	264309		
TEL	86-631-7377026、7381878	FAX	86-631-7381613、7377713
URL	www.huanghaiship.com/index.asp		
E-mail	huanghaiship@163.com		
企業形態	有限責任会社	創立	1944 年
法人代表	張燦剛	総経理	趙建平
従業員数	1,400 人	敷地面積	80 万平米
登録資本金	3 億元	資産総額	
業務内容	主要業務内容	主に新造船・修繕船に従事。	
	主要製品	31,000DWT と 28,000DWT 多目的クレーン船、600TEU 多目的コンテナ船	
	うち、漁船	400kW 桁トロール網冷凍エビ捕獲船、46.6m 冷凍運搬船、120t 冷蔵運搬船等	
企業概況	所属状況	職員持ち株 80%、榮成市国有資産 20%。	
	認証状況	国家甲級設計資格、I 類甲級建造資格、ISO9001-2000 品質管理体系認証を取得。	
	建造能力	5 万 DWT 以下の船舶の設計・建造・修繕ができる。	
	漁船建造資格	各サイズの鋼製漁船の建造	
	施設状況	スリップウェイ：1 万トン級×1 基 門型クレーン：100t×1 基 機械加工工場、ブロック建造工場、塗装作業場 鋼板予備処理生産ライン ベンダー、ローラー等	
	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 国家甲級設計資格を持ち、設計力が高く、「中国標準化漁船 22 船型」に入選される漁船等は皆社内に設計される。 ● 社内には技術センターを構えている。 ● 33.6m 鋼製遠洋マグロ釣り漁船、43m 鋼製遠洋冷凍トロール網漁船、33m 鋼製遠洋巻き網漁船等三つの漁船は農業部漁業船舶検査局『漁業船舶船型標準』船型に選ばれる。（前文 4.1.1⑤⑥⑦を参照）。 ● 遠洋漁船建造力が高く、2012 年、上海水産（集団）総公司から 33.2m 二層甲板遠洋トロール網漁船 2 隻の新規建造を受注。 	

● 漁船関連実績

- ◆ 400kW 桁トロール網冷凍エビ捕獲船



全長：33.8m
型幅：6.60m
型深：2.90m
設計喫水：29.96m
設計航速：10.5kn

鋼製一層甲板、船尾型桁トロール網エビ捕獲船で、ディーゼルエンジン駆動で迂回パイプを固定するプロペラ推進を用いる。流線型平衡舵。主に沿海航行区域にてトロール網作業に適する。

- ◆ 46.6m 冷凍運搬船

全長：46.6m
型幅：8.00m
型深：3.55m
設計喫水：43.35m

鋼製一層甲板、横フレーム型構造、ディーゼルエンジン駆動で迂回パイプを固定するプロペラ推進を用いる。流線型平衡舵。主に沿海水産物の冷蔵輸送に使われる。



- ◆ 120t 冷凍運搬船



全長：33.8m
型幅：6.60m
型深：2.90m
設計喫水：29.96m
設計航速：10.5kn

鋼製一層甲板、船尾型冷蔵運搬船で、ディーゼルエンジン駆動で迂回パイプを固定するプロペラ推進を用いる。流線型平衡舵。船首楼、船尾、ボールボウが設けられる。主に中国沿海漁業用冷蔵輸送に適する。

4.2.3 特殊船型漁船の主要造船所

ア) 大連漁輪公司

所在地	大連市西岗区沿海街 6 号		
Address	No6,Yanhai Street, Xigang District, Dalian City, Liaoning		
郵便番号	116011		
TEL	86411-82544371、82542721	FAX	86411-82540654
URL	www.dlylgs.com/		
E-mail	dlylcbd@mail.dlptt.ln.cn		
企業形態	国営企業	創立	1907 年
法人代表	徐占鵬	総経理	徐占鵬
従業員数	1,300 人	敷地面積	20 万平米
登録資本金		資産総額	
業務内容	主要業務内容	漁船の設計・建造を行う。	
	主要製品	600DWT 遠洋冷蔵増輸送船、3,988DWT オイルタンカー、73m 遠洋イカ釣り漁船、DY840 型トロール網漁船、LX98 型カンチレバートロール網エビ捕獲漁船、38m 船尾シュート冷凍漁船、294kW トロール網漁船、38m 二層甲板漁船、54m 活魚輸送船、75.4m 大型マグロ巻き網漁船 6,500DWT バラ積み貨物船等。	
企業概況	所属状況	中国船舶重工集团公司 (CSIC)	
	認証状況	品質管理システム認証を取得。	
	漁船建造資格	各サイズの鋼製漁船の建造 漁業船舶設計業者資格証書を取得。	
	施設状況	スリップウェイ：1 基 (22m×120m) ドック：1 基 (14m×90m) 浮きドック：1 基 (19m×102m) 艀装岸壁：600m (深さ-4m 以上、うち 135m：-6.5m 以上)。 浮き橋岸壁：1 基(深さ-4.5m) 各種生産設備：700 台 12,000DWT 以下の各種の船舶建造能力を持っている。	

	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国における漁船建造の有力造船所である。 ● 社内に漁船研究所を構えている。 ● 「73.98m 鋼製遠洋イカ釣り/サンマ漁船」、「41.38m 鋼製トロール網漁船」、「36.8m 鋼製二層甲板トロール網漁船」等 3 船型は農業部漁業船舶検査局『漁業船舶船型標準』船型に選ばれる。（前文 4.1.1①⑦⑨を参照） ● 8160 型トロール網漁船が農業部「優秀製品奨」「技術進歩二等奨」、技術部「国家技術成果三等奨」を取得。 ● 8162 型二層甲板船尾シュート漁船が部レベル「新製品勘定」、農業部「優秀製品奨」「技術進歩三等奨」、中水総公司「技術成果一等奨」を取得。 ● 2012 年漁船受注量 15 隻。総金額 13 億元(約 193 億円)。
--	-------	--

● 漁船関連建造実績

◆ 「金匯 8」大型マグロ巻き網漁船

全長：75.47m
 型幅：12.8m
 メインエンジン出力：4,000 馬力
 捕獲装置：44 台
 魚搭載量：1,100t
 魚冷凍能力：200t/日



「金匯 8」は 2012 年、国家科学技術部「863」計画における「遠洋漁業捕獲装備」重点プロジェクトである「大型マグロ巻き網漁船」として建造されて竣工・納品。同年、同船型の「金匯 9」も竣工・納品。。

◆ 8174 型冷凍トロール漁船



全長：43.24m
 型幅：7.6m
 型深：3.85m
 満載排水量：474t
 設計喫水：2.95m
 魚槽容積：230m³
 航速：12kn
 航海日数：45 日
 定員：22 名
 メインエンジン出力：588kW

◆ 8126 型二層甲板冷凍トロール漁船

全長：37.64m

型幅：8.4m

型深：5.5m

満載排水量：536t

設計喫水：3.2m

魚槽容積：230m³

航速：11.50kn

航海日数：30 日

定員：18 名

メインエンジン出力：735kW



◆ 29.8m マグロ延縄釣り船



サイズ：29.80m×6.40m×3.00m、満載排水量：304.5t、設計喫水：2.55m

魚槽容積：92m³、航速：10kn、航海日数：25 日、定員：15 名、

メインエンジン出力：447kW

◆ 8168 型 38.6m 二層甲板冷凍トロール漁船



サイズ：38.60m×9.40m×6.50m、満載排水量：769t、設計喫水：3.90m

魚槽容積：290m³、航速：11kn、航海日数：60 日、定員：22 名、

メインエンジン出力：1,030kW

イ) 蓬萊中柏京魯船業有限公司

所在地	山东省蓬萊市西城臨港工業區迎賓路 1 号		
Address	No.1,Yingbin Road, Penglai City, Shandong Province, West Side Harbor Industrial Zone		
郵便番号	265601		
TEL	86-535-5729957	FAX	86-535-5729987
URL	-		
E-mail	-		
企業形態	外資合弁企業	創立	2006 年 4 月
法人代表	王轰	総経理	郭書遠
従業員数	4,500 人	敷地面積	84 万平米
登録資本金	15.96 億元	資産総額	240,713 万元
業務内容	主要業務内容	主に新造船、兼海洋構造物の建造。	
	主要製品	7,000DWT ケミカル船、7.52 万 DWT パナマバラ積み貨物船、5,800DWT オイルタンカー等	
	うち漁船製品	77m サンマ/イカ釣り漁船	
企業概況	所属状況	親会社は山東匯洋集団である。	
	認証状況	品質管理システム認証を取得。	
	漁船建造資格	2012 年 6 月、各サイズの漁船建造の I 級『漁業船舶建造修理工場認可証書』、乙級『中華人民共和國漁業船舶設計業者資格証書』を取得。	
	年間建造能力	100 万 DWT	
	施設状況	造船ドック：1 基 (369m×102m) スリップウェイ：1 基 (275m×69m) 艀装岸壁：2,500m 門型クレーン：500t×1、150 t×2 鋼材加工工場：2 基 (17,000 平米) スプレー1 塗装 2 方式の塗装作業場：2 セット ブロック建造工場：1 基 (32,400 平米) 艀装工場：1 基 (16,000 平米) 鋼材予備処理生産ライン、CNC プラズマ切断機、フレームベンダー、大型油圧機、三ローラードラムマシン等各種造船設備 700 台。	

	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 元貨物船・ケミカル船・オイルタンカーの新造船造船所であるが、近年、遠洋漁船市場のチャンスをつえ、農業部と提携して「新型遠洋漁船建造と技術モデル基地」を構築し、パナマバラ積み船から遠洋漁船へと業務チェンジができた。 ● 新型サンマ/イカ釣り漁船が自主開発され、中国初の国際的的新型サンマ兼イカ捕獲漁船となっている。
--	-------	---

注：「中柏京魯船業有限公司」は2006年4月に「蓬萊京魯漁業有限公司」より設立されたが、その後、「山東匯洋集団」がグループ企業として設立され、現在、「蓬萊中柏京魯船業有限公司」と「蓬萊京魯漁業有限公司」は兄弟会社となっている。

● 漁船関連実績

◆ 76.7m サンマ/イカ釣り漁船



全長：76.70m
 柱間距離：36.00m
 型幅：11.30m
 総トン数：980t
 メインエンジン出力：
 1,912kW（2,600馬力）
 設計航速：14kn
 航行区域：
 無制限の航行区域
 冷蔵温度：-25℃
 発電機ユニット：
 3セット、2,000 kW

中国初の国際的的新型サンマ兼イカ捕獲漁船で、世界最先端のLEDランプとサンマ捕獲施設、効率的なフラップが搭載されている。2012年、台湾籍船主「台湾隆順漁業集団」は当該船型の漁船を3隻発注し、総額は1.65億元（約24.5億円）であり、初船は2012年5月に建造され、2012年10月にドックアットされ、現在艤装中。

ウ) 福建省東南造船廠

所在地	福建省福州市馬尾經濟技術開發区建設路 7 号		
Address	Mawei Economic and Technological Development Zone, No.7, Jianshe Road, Fujian, Fuzhou,		
郵便番号	350015		
TEL	86591-88027309	FAX	86591-83684553
URL	www.fses.com.cn/		
E-mail	marketing@fses.com.cn sales@fses.com.cn		
企業形態	国営企業	創立	1956 年
法人代表	黄文定	總經理	陳香麟
従業員数	2,400 人	敷地面積	21 万平米
登録資本金	-	資産総額	-
業務内容	主要業務内容	10,000DWT 以下の各種船舶の設計・建造・改造に従事し、主に全長 45m 以下の鋼質漁船の建造を行っている。	
	主要製品	75M プラットホーム補給船、半潜水式サポート船、59m 海洋多目的工事曳船、2,600DWT バラ積み貨物船、72m 多目的海洋サプライアンカーハンドリング船、70m 工事曳船	
	うち、漁船	23.9m マグロ延縄漁船	
企業概況	所属状況	福建省船舶工業集团公司	
	認証状況	ISO9001 : 2008 認証を取得。 イギリス UKAS 品質管理システム証書を取得。	
	漁船建造資格	全長 45m 以下の鋼質漁船	
	施設状況	室内横方向平行移動式スリップウェイ : 1 基 (6,500 平米) 2 万トン級半ドック式スリップウェイ : 1 基 (200m×30m) 船体作業場 : 1.28 万平米 ブロック建造プラットフォーム : 1.68 万平米 艀装岸壁 : 120m (14,000HP 引張力と係留試験可能) 門型クレーン : 300t×1、60t×1、40t×2 切削工作機械 : 数台、機能そろい。 鋼板予備処理生産ライン : 1 本 (年間処理能力 2-3 万 t)。 DC 切断機、プラズマ切断機 : 数台	
	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 元「福建省漁輪修造廠」で、中国五大漁船修造基地の一つである。1998 年 4 月に現社名に変更。 ● 従来の主要製品は漁船であったが、近年は海洋プラットホーム補給船、多目的工事船等海洋用船となっている。 ● 主要製品は日本、フランス、韓国、シンガポール、マレーシア、西アフリカ、香港、台湾等国家・地域に輸出。 	

● 漁船関連建造実績

- ◆ 23.9m マグロ延縄漁船



全長：23.9m
 型幅：7.4m
 型深：3.92m
 メインエンジン：
 WARTSILA UD25L6
 航速：10kn
 検査機構：BV
 船主：フランス領ポリネシア

エ) 寧波博大船業有限公司

所在地	寧波市象山県鶴浦鎮浦港西路(船舶基地)		
Address	Pugang West Road, Xiangshan Hepu Town, Xiangshan County, Ningbo City, Zhejiang		
郵便番号	315733		
TEL	86574-65015918、 65016111	FAX	86574-65015918、 65016111
URL	www.nbbdcy.com/		
E-mail	nbbdcy@163.com		
企業形態	民営企業	創立	2004年2月
法人代表	沈小根	総経理	江財国
従業員数	1,900人	敷地面積	30万平米
登録資本金	-	資産総額	2.88億元
業務内容	主要業務内容	新造船	
	主要製品	各種のコンテナ船、多目的船、バラ積み貨物船、オイルタンカー、工事船、遠洋イカ釣り漁船、各種漁船等。 2013年から新船型「サンマ捕獲漁船」が建造開始。	
企業概況	所属状況	/	
	認証状況	韓国船級協会 (KR)、フランス船級協会 (BV)、中国船級協会 (CCS) の認証を取得。	
	漁船建造資格	全長 60m 以下の鋼製漁船の建造	
	年間建造能力	28万 DWT。5万 DWT 以下の鋼製船舶の建造能力がある。	

	施設状況	<p>スリップウェイ：5万トン級×2基、3万トン級×2基、2万トン級×3基</p> <p>艀装岸壁：5万トン級×1基</p> <p>作業工場 2万平米、倉庫 5,800平米</p> <p>各種の船舶建造設備：200台</p> <p>塗装作業場：8,500 m²</p> <p>海岸線：450m</p>
	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 65m 遠洋イカ釣り漁船はは農業部漁業船舶検査局『漁業船舶船型標準』船型に選ばれる。（前文 4.1.1③を参照） ● 2012年、生産総額 1.5億元（約 22.3億円）。 ● 最近、北太平洋用のサンマ捕獲漁船が開発され、現在、設計図が完成され、新型特殊船として農業部にも認証され、これから建造に実施。初船の建造は4隻の予定で、1隻あたりの建造価格は6000～7000万元（約9億円）となっている。 ● 多元化経営をしており、「欧亜遠洋漁業公司」を設立し、遠洋イカ釣り漁業に参入。現在、「欧亜遠洋漁業公司」はイカ釣り漁船3隻を持ち、アルゼンチン周辺海域にてイカ釣り捕獲業務を行っている。

● 漁船関連実績

◆ 9.8m 遠洋イカ釣り漁船



全長：65.00m
 型幅：9.80m
 型深：6.20m
 設計喫水：3.7m
 総トン数：950t
 メインエンジン出力：882kW

◆ 65m 遠洋イカ釣り漁船

「中国標準化漁船
22 船型」に入選。

材質：鋼質
全長：65.53m
柱間距離：57.50m
型幅：9.80m
型深：6.20m
排水量：1487.4t



事例として、2012 年 6 月に当該船型の遠洋イカ釣り漁船 15 隻が竣工され、それぞれ山東省（山東蚶口漁業集団有限公司）、舟山、寧波等地方の遠洋漁業業者に引き渡された。

オ) 舟山市和泰船舶修造有限公司

所在地	舟山市岱山県岱西鎮仇江門		
Address	Qiu Jiangmen, Daixi Town, Daishan County ,Zhoushan City, Zhejiang		
郵便番号	316214		
TEL	86-580-7261378	FAX	86-580-7261708
URL	www.hetaiship.com/index.action		
E-mail	htship123@163.com		
企業形態	私営独資企業	創立	1997 年
法人代表	余平	総経理	余平
従業員数	300 人	敷地面積	46,556 平米
登録資本金	-	資産総額	-
業務内容	主要業務内容	新造船	
	主要製品	各種の大型製貨物船、工事船、科学考察船、ケミカル船、遠洋漁船、島間用フェリー等 うち主要漁船:光巻き網漁船、イカ釣り漁船、33.2M 遠洋二層甲板トロール網漁船、冷凍運搬船等	
企業概況	所属状況	/	
	認証状況	ISO9000 品質管理システムの認証を取得。 中国船級協会（CCS）の建造資格を取得。	
	漁船建造資格	全長 60m 以下の鋼製漁船の建造	

	年間建造能力	5万 DWT
	施設状況	新造船用スリップウエー：3基（2万トン級） 修繕座船用スリップウエー：2基（1,000トン級1基、3,000トン級1基） 艀装岸壁：1基。海岸線180m。 門型クレーン（100t×2、25t×数台）、油圧機（600t×1）、DC切断工場1,000平米、大型設備十数台等。
	その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 元岱山県仇江門船舶修理廠で、2007年に現社名に変更。 ● 岱山県の有力造船所である。 ● 遠洋漁船の建造力が高く、33.2M 遠洋二層甲板トロール網漁船は農業部漁業局、農業部漁船検査局、上海漁船検査局、CSSC708研究所、上海水産（集団）総公司より審査合格で建造。

● 漁船関連実績

- ◆ 65.49m 遠洋漁船



全長：65.49m
柱間距離：57.50m
型幅：9.80m
型深：6.20m
設計喫水：3.7m

- ◆ 遠洋イカ釣り漁船（南太平洋用）



5 考察

最後に、本報告書の調査結果を踏まえて、日本船用機械メーカーが中国で建造される漁船分野でのビジネスチャンスを考察してみたい。

- **中国在籍漁船は隻数が多く、規模が小さく、木造船が多く、老朽化状況が厳しく、安全性が低く、燃料消費が高い等技術レベルが低い状況にあることが問題となっている。**

中国は近年、農業部から隻数・総トン数をコントロールするという指導を行っているが、在籍漁船の総隻数は依然として毎年最高値を更新し、2011年末には最高の107万隻にのぼり、うち、動力漁船も約70万隻に達している。2011年末の海洋漁船の隻数は日本の昭和63年の漁船総隻数に相当する29万隻に達している。海洋漁船29万隻のうち、遠洋漁船は約1,600隻しかなく、近海漁船がほとんどであるため、近海の水産物資源に大きく影響している。例えば、山東省煙台の漁民は1回漁網をかけると、カニを三匹しか取れない¹⁶ことがしばしば起きている。さらに、「トレモリノス漁船安全条約協議書1993」の対象となっている全長24m以上の動力漁船はわずか5%しかなく、動力漁船の平均総出力はわずか30kWしかない。漁船の規模が極めて小さいことは明らかであり、船齢10年以上の漁船は6割以上ある等の問題に加え、中国は本格的に隻数と総トン数を制限して、漁船の更新・改造・近代化を実施しなければならないと考えている。

- **中国の遠洋漁船は隻数が少なく、老朽化状況が厳しく、特種船の建造力が弱く、特に漁船舶用機械においては日本とのギャップが大きいので、日本船用機械メーカーとしては大きなチャンスがあると予想されている。**

本報告書前文で述べたように、2011年、中国における捕獲・補助生産に従事している遠洋漁船は約1,600隻で、2012年初期に農業部より認可される遠洋漁船は約2,000隻、2012年の新造船・新規購入船を入れても約2,200隻しかない。中国は従来から遠洋漁船の建造力が弱く、既存の遠洋漁船のうち、その多くは海外からの中古輸入船であり、耐用年数を超えた漁船も在籍船として使われているという現状。一方、海洋経済の一環として中国政府は遠洋漁業を発展させるため、「遠洋漁船の建造資本金の補助力を高め、遠洋漁船の更新・改造を推進し、設備全体のレベルを高める」という支援政策を提示している。このような状況の下、各遠洋漁業事業者は積極的に遠洋漁船の更新・改造に取り組んでいる。この動向は日本船用機械メーカーにとっては大きなビジネスチャンスがあると予想される。また、政府の指導意見を見極めて、中国遠洋漁船市場の需要を正確に捉えることも重要である。

¹⁶ 「中国水産物養殖網」2012年9月3日ニュースを引用。

- **中国各地では漁船の標準化に積極的に取り組んでいる。標準化漁船は船型が一定で、舶用機械も同じであるため、日本製品が標準化漁船の舶用機械として採用される可能性がある。**

本報告書第3章で述べたように、近年、漁船の安全性の向上、省エネ（燃料消費量の減少）を図るため、標準化漁船の更新・改造プロジェクトが各地で盛んに行われている。江蘇省の『海洋捕獲漁船の標準化更新・改造計画』は1万隻の規模で、浙江省の『国内海洋捕獲漁船のグレードアップモデルプロジェクト』も更新500隻、改造6000隻の規模で、総投資額18.22億元（約270億円）に達するとのこと。標準化漁船は、船型が一定で、搭載される舶用機械も設計段階で決められるため、設計段階で標準用品として採用されることは非常に重要。標準化漁船の船型決定や舶用機械の選定は各地漁業船舶検査局または設計業者より決められるため、各地漁業船舶検査局または設計業者に製品の優位性について理解を得、標準品として採用・選定されることも可能である。

- **中国における漁船建造の造船所は建造力が弱く、特種漁船分野の建造も近年行われるばかりで、先端技術を持つ日本の企業にとっては漁船建造の技術分野での提携も考えられるのではないか。**

中国における漁船建造の造船所は約900社ほどあるが、全長30m以上の漁船建造資格を持つ造船所は半分程度、全長60m以上のは1割未満、さらに全長90m以下の企業はわずか10社しかない等大型漁船建造資格を持つ造船所がとても少ない。一方、中国における漁船建造業はいままで基本的には一般船の建造を行ってきており、特種漁船、特に高性能漁船は輸入に頼っている。近年、「大連漁輪公司」と「山東黄海造船有限公司」が代表とする従来からの漁船造船所、また、「蓬萊中柏京魯船業有限公司」と「寧波博大船業有限公司」を代表とする新規参入の漁船建造造船所は「遠洋漁業の拡大を支援する」という政府の支援政策の下で積極的に特種漁船・高性能漁船の開発を行い、「大型マグロ巻き網漁船」、「新型サンマイカ釣り漁船」、「65m 遠洋イカ釣り漁船」等新型・高性能漁船の建造が可能となった。しかし、日本の漁船建造技術とはまだまだ大きな格差があると推測され、先端技術を持つ日本の企業にとっては漁船建造の技術分野での提携も考えられるのではないか。

本報告書では、遠洋漁業の近代化が現在の重要課題であることを明らかにし、現在の老齢化した漁船の近代化が喫緊の課題であることを示し、中央政府が求めている近代化漁船のサンプルについて紹介した。先進的な漁労設備を開発している我が国の船用工業事業者の方々が中国との技術協力を行う際の参考に資して頂ければ幸甚である。

この報告書はボートレースの交付金による日本財団の助成金を受けて作成しました。

中国における漁船建造業の現状と展望に関する基礎調査

2013年（平成25年）3月発行

発行 社団法人 日本船用工業会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-13-3
虎ノ門東洋共同ビル 5階
TEL 03-3502-2041 FAX 03-3591-2206

一般財団法人 日本船舶技術研究協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-9 ラウンドクロス赤坂
TEL 03-5575-6426 FAX 03-5114-8941

本書の無断転載、複写、複製を禁じます。

